

旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校 の利活用のための市民提案書



マツケン 千葉大学
都市計画
まちづくりけんきゅうしつ 松浦研究室

旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の活用のための市民提案書

<目次>

<分析編>

1. 3つの旧小学校の分析結果.....2

- (1) 阿蘇・米本地区における土地利用状況.....2
 - 1) 土地利用の状況.....2
 - 2) 都市的土地利用割合の増減.....2
 - 3) 植生の分布.....3
 - 4) 自然環境の将来図.....3
- (2) 阿蘇・米本地区における主要な施設の分布状況.....4
 - 1) 商業系.....4
 - 2) 文化・スポーツ系.....4
 - 3) 教育・子育て系.....5
 - 4) 行政系.....5
 - 5) 医療・福祉系.....5
- (3) 阿蘇・米本地区における人口の動向.....6
 - 1) 3つの旧小学校区.....6
 - 2) 旧小学校区ごとの人口変化率.....6
 - 3) 旧小学校区ごとの人口ピラミッド.....7
 - 4) 旧小学校毎の児童数の推移.....7
- (4) 阿蘇・米本地区における都市計画の状況.....8
 - 1) 都市計画上の位置づけ.....8
 - 2) 地域別構想.....8
 - 3) 防災計画.....9

<提案編>

2. 旧阿蘇小学校の活用提案.....10

- (1) 旧阿蘇小学校の基礎情報.....10
 - 1) 現状マップ.....10
 - 2) 旧阿蘇小学校の特殊性～市街化調整区域内の制約.....12
 - 3) 旧阿蘇小学校(市街化調整区域)でできること.....12
- (2) 旧阿蘇小学校区の資源・問題点・まちづくりのアイデア.....14
- (3) 旧阿蘇小学校の資源・問題点・まちづくりのアイデア.....15
- (4) 旧阿蘇小学校の活用イメージ.....16
- (5) 旧阿蘇小学校活用に向けたコンセプト.....18
- (6) 旧阿蘇小学校活用のためのアイデアカード.....20

3. 旧米本小学校の活用提案.....24

- (1) 旧米本小学校の基礎情報.....24
- (2) 旧米本小学校区の資源・問題点・まちづくりのアイデア.....26
- (3) 旧米本小学校の資源・問題点・まちづくりのアイデア.....27
- (4) 旧米本小学校の活用イメージ.....28
- (5) 旧米本小学校活用に向けたコンセプト.....30
- (6) 旧米本小学校活用のためのアイデアカード.....31

4. 旧米本南小学校の活用提案.....36

- (1) 旧米本南小学校の基礎情報.....36
- (2) 旧米本南小学校区の資源・問題点・まちづくりのアイデア.....38
- (3) 旧米本南小学校の資源・問題点・まちづくりのアイデア.....39
- (4) 旧米本南小学校の活用イメージ.....40
- (5) 旧米本南小学校活用に向けたコンセプト.....42
- (6) 旧米本南小学校活用のためのアイデアカード.....43

<資料編>

5. 民間事業者による廃校活用事例.....46

- (1) トゥーノイシデショウ(千葉県東庄町).....48
- (2) 長南集学校(千葉県長南町).....49
- (3) シラハマ校舎(千葉県南房総市).....50
- (4) 七浦診療所(千葉県南房総市).....51
- (5) 旧老川小学校(千葉県大多喜町).....52
- (6) Ready to Flight NARITAI(千葉県成田市).....53
- (7) 那須まちづくり広場(栃木県那須町).....54
- (8) たちかわ創造社(東京都立川市).....55

6. 市民ワークショップ便り.....56

- (1) 第1回ワークショップ.....56
- (2) 第2回ワークショップ.....60
- (3) 第3回ワークショップ.....64
- (4) 第4回ワークショップ.....68
- (5) 第5回ワークショップ.....75

7. 参加者の声.....82

8. 終わりに.....84

<分析編>

1. 3つの旧小学校の分析結果

(1) 阿蘇・米本地区における土地利用状況

1) 土地利用の状況

都市的な要素としては米本団地と中央部に位置する八千代カルチャータウンが特徴です。自然的な要素としては、新川周辺の優良水田地帯、里山などの緑豊かな自然環境に恵まれた地域であることが特徴として挙げられます。



出典：八千代市都市計画課「八千代市都市マスタープラン全体構想(案)」2022.8



・国道 16 号沿いには米本団地が立地し、東部の大学周辺に新たな住宅地である八千代カルチャータウンが位置します。

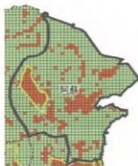


阿蘇・米本地区の多くは自然環境保全ゾーンに位置づけられています。

・新川周辺は優良水田地帯が広がっています。里山などの緑豊かな自然環境に恵まれた地域です。

2) 都市的土地利用割合の増減

4つの年度の都市的土地利用を図化しました。八千代カルチャータウンの整備により1991年から2006年にかけて都市的土地利用の増加が見られます。



1976年



1991年



2006年

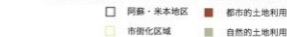


2016年

出典：八千代市都市計画課「八千代市都市マスタープラン全体構想(案)」2022.8



都市的土地利用の割合



阿蘇地域、土地利用方針図より

<https://www.city.yachiyo.chiba.jp/content/000015222.pdf>

3) 植生の分布

旧米本小学校周辺の新川沿いには水田が多く分布しています。旧米本南小学校の南部には畑が分布しています。旧阿蘇小学校周辺には畑・自然草原や耕作放棄地が位置しています。



出典 H28 年度都市計画基礎調査

4) 自然環境の将来図

阿蘇・米本地区の大部分は自然環境保全ゾーンとして位置づけられており、特にほたるの里や、谷津里山の保全に力を入れています。また都市計画道路は緑のシンボルロードとして植栽のある空間形成が図られています。

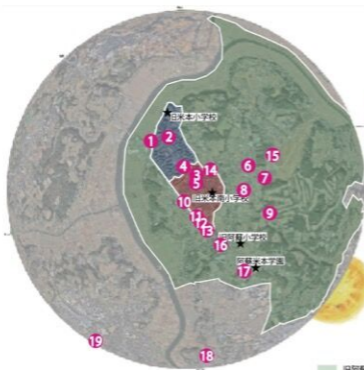


出典：八千代市都市計画課「八千代市都市マスタープラン全体構想(案)」2022.8

(2) 阿蘇・米本地区における主要な施設の分布状況

1) 商業系

国道沿いに多くの商業施設が分布していますが、小規模店舗が多く、地区住民の多くは地区外の大型店舗に買い物に行っている状況です。

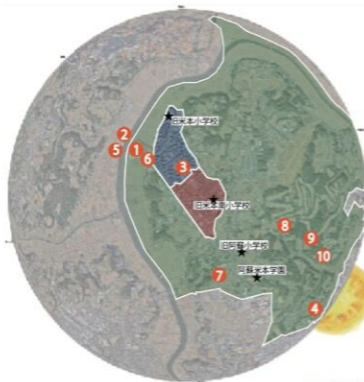


- | | |
|------------------------------|----------------------|
| ① ファミリーマート | ⑪ たんま (喫茶店) |
| ② セブンイレブン | ⑫ よこ田 (寿司屋) |
| ③ カワグチ米本店 (スーパー) | ⑬ cafe hiyori (カフェ) |
| ④ ネイバーフードプレイス | ⑭ 麵屋小鉄 (ラーメン) |
| ⑤ アビニョン米本店 (ベーカリー) | ⑮ MEGA ドン・キホーテ八千代16号 |
| ⑥ ミニストップ | ⑯ パイパス店 |
| ⑦ セブンイレブン | ⑰ イオンモール八千代緑が丘 |
| ⑧ ローソン | |
| ⑨ パンの五部左衛門 (ベーカリー) | |
| ⑩ 珍米米本団地前店 (ラーメン) | |
| ⑪ 豚骨醤油ラーメン赤虎屋 八千代米本店 (ラーメン) | |
| ⑫ Restaurant Waikiki (ハワイ料理) | |
| ⑬ ちーめん純喜八千代店 (ラーメン) | |

旧阿蘇小学校学区 旧米本小学校学区 旧米本南小学校学区

2) 文化・スポーツ系

「八千代ふるさとステーション/道の駅やちよ」や「やちよ農業交流センター」は多くの人々に利用されています。また地区の東南部には自然が広がっており、ゴルフ場・バーベキュー場・キャンプ場などが分布しています。

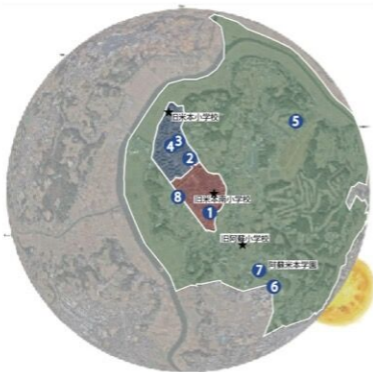


- | |
|-----------------|
| ① 道の駅やちよ |
| ② やちよ農業交流センター |
| ③ 阿蘇公民館 |
| ④ 八千代ふれあいプラザ |
| ⑤ 島田いちご園 |
| ⑥ 八千代米本いちご園 |
| ⑦ ベストゴルフレンジ |
| ⑧ 太平洋クラブ八千代コース |
| ⑨ バーベキュー場ボンゴヴィラ |
| ⑩ アークの森キャンプ場 |

旧阿蘇小学校学区 旧米本小学校学区 旧米本南小学校学区

3) 教育・子育て系

米本団地には幼稚園・保育園などが多く立地しています。

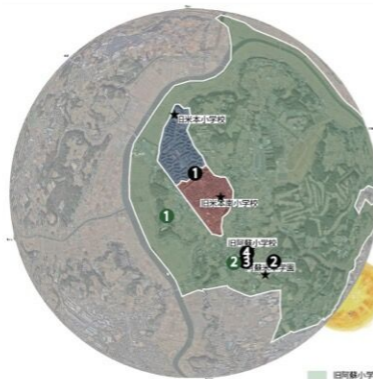


- ①米本南保育園
- ②第二八千代幼稚園
- ③米本幼稚園
- ④マリヤこども園
- ⑤東京成徳大学
- ⑥八千代松陰高校・中学校
- ⑦阿蘇米本学園
- ⑧ラーメン学校食の道場

旧阿蘇小学校学区 旧米本小学校学区 旧米本南小学校学区

4) 行政系

米本団地内には市役所の米本支所が立地し、阿蘇小学校の近くには消防署・交番・郵便局などが立地しています。



- ①八千代市役所米本支所
- ②八千代市消防本部東消防署
- ③八千代警察署米本交番
- ④阿蘇郵便局

5) 医療・福祉系

地区の西・南に児童発達支援センター、八千代リハビリテーション病院が立地しています。

- ①児童発達支援センター
- ②八千代リハビリテーション病院

旧阿蘇小学校学区 旧米本小学校学区 旧米本南小学校学区

(3) 阿蘇・米本地区における人口の動向

1) 3つの旧小学校区 旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の旧小学校区は以下の図1の通りです。人口の動向を調査するにあたり、旧米本小学校区と旧米本南小学校区の範囲が国勢調査の調査区と若干異なることから、分析範囲を図2のように設定しました。



図1：3つの旧小学校区

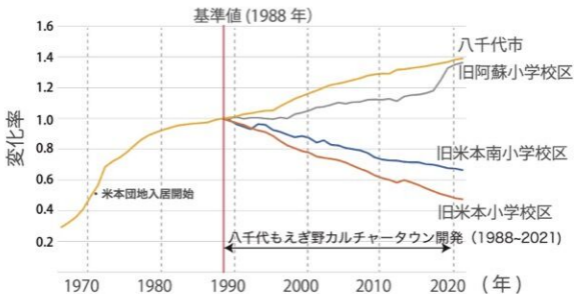


- 神野、保品、下高野、米本
→旧阿蘇小学校区
- 1,2 街区→旧米本南小学校区
- 3,4,5 街区→旧米本小学校区
- * 小学校区と街区がずれている為

図2：旧米本小学校区と旧米本南小学校区と国勢調査の調査区との関係

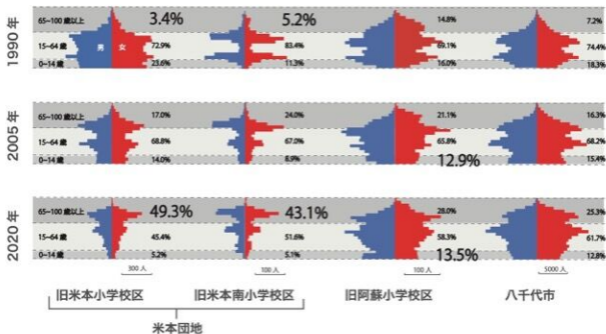
2) 旧小学校区ごとの人口変化率

米本団地内の旧小学校区は、少子高齢化による人口減少が顕著に見られます。一方、旧阿蘇小学校区の人口は、「八千代もえぎ野カルチャータウン開発」事業により、人口の増加が見られます。



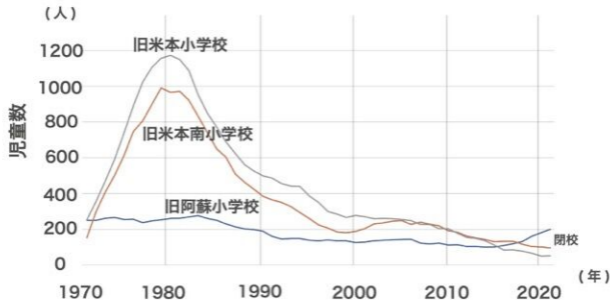
3) 旧小学校区ごとの人口ピラミッド

米本団地は短期間に整備された住宅地のため、米本団地内の2つの旧小学校区は、年齢層の偏りが大きく、2020年のデータを見ると、65歳以上の割合が49.3%と多いことが分かります。一方、旧阿蘇小学校区では八千代市全体と同じような分布となっており、2020年のデータを見ると、0～14歳の割合が13.5%と他地区に比べて多いことが分かります。



4) 旧小学校毎の児童数の推移

米本団地の整備に伴い、1980年頃に旧米本小学校と旧米本南小学校の児童数が増加した一方で、旧阿蘇小学校は緩やかに減少してきましたが、2015年頃から八千代カルチャータウンの整備により旧阿蘇小学校の児童数は増加しています。



(4) 阿蘇・米本地区における都市計画の状況

1) 都市計画上の位置づけ



阿蘇・米本地区の将来都市構造図

阿蘇・米本地区の将来都市構造図をゾーン、拠点、軸、区域区分に分けて見ていきます。まず、ゾーンを見ると、全域が自然環境保全ゾーンに位置づけられていることがわかります。拠点については八千代カルチャータウンが地域拠点に、道の駅やちよが地域振興・防災拠点に位置づけられています。軸については国道16号線（産業誘導軸）、（仮称）幕張千葉ニュータウン線・国道296号バイパスが広域幹線道路に、カルチャータウンの西側を通る道路が都市幹線道路に位置づけられています。また、新川がふれあいネットワーク軸に位置づけられています。さらに、阿蘇・米本地区の東側を千葉北西連絡道路の延伸が計画されています。区域区分については米本団地及び八千代カルチャータウンが市街化区域、それ以外は市街化調整区域に位置づけられています。

【ゾーン】 自然環境保全ゾーン

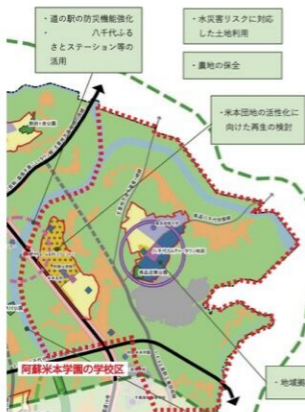
【拠点】 地域拠点 地域振興・防災拠点

【軸】 広域幹線道路 都市幹線道路 構想路線（都市幹線）
 その他の主要な道路 ふれあいネットワーク軸
 産業誘導軸（仮称） 産業誘導軸（構想） 千葉北西連絡道路延伸

【区域区分】 市街化区域 市街化調整区域

出典：八千代市都市計画課「八千代市都市マスタープラン全体構想（案）」2022.8

2) 地域別構想



阿蘇・米本地区の地域別構想

阿蘇・米本地域の地域別構想では米本団地は中高層住居地域・低層戸建て住宅地として位置づけられており、米本団地の活性化に向けた再生の検討が課題として挙げられています。阿蘇地域は低層戸建て住宅地として位置づけられています。阿蘇・米本地域の周縁部には農地・山林が位置づけられており、市街化調整区域ということもあり、自然を保全する計画です。阿蘇・米本地域の中心には八千代カルチャータウンが位置し、地域拠点として位置づけられています。

中高層住居地域 低層戸建住宅地
 身近な商業地 工業流通業務地
 農地・山林 集落地

引用：八千代市都市マスタープラン地域別構想（案）
<https://www.city.yachiyo.chiba.jp/content/000154126.pdf>

3) 防災計画

3つの小学校はそれぞれ地域の防災拠点として4つの設備（防災倉庫・一時避難所・災害用井戸・防災行政無線子局）を有しています。また、ゆれやすさマップ・洪水浸水想定区域を見ると、共に特に問題はない地区であることが分かります。

災害区域についてみると、地震による液状化、利根川・高崎川氾濫による当敷地の影響、内水、土砂災害全て警戒区域ではありません。旧3小学校は一時避難場所として指定されています。地震の揺れやすさは「やや揺れやすい」という診断です。

防災上の位置づけについては、旧3小学校はそれぞれ地域の防災拠点として防災倉庫・一時避難所・災害用井戸・防災行政無線子局の4つの設備を有しています。



防災マップやちよ
引用：八千代市 HP「防災マップやちよ」
<https://www.city.yachiyo.chiba.jp/121500/page000003.html>



深水した場合に想定される水深(ランク別)

- 5.0m ~ 10.0m未満の区域
- 3.0m ~ 5.0m未満の区域
- 0.3m ~ 3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域

洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

--- 市区町村界



八千代市 ゆれやすさマップ

http://keihatsu.bousai.pref.chiba.lg.jp/hazmap/ej/ky/pdf/yure/yure_12221_yachiyo.pdf

<提案編>

2.旧阿蘇小学校の活用提案

(1)旧阿蘇小学校の基礎情報

1)現状マップ



けやきの木のある校庭

- 1873年 公立米本小学校開設(普福寺を仮校舎)
- 1889年 阿蘇小学校に改名(現在地に校舎新築移転)
- 1963年 中央鉄筋校舎完成(赤部分)
- 1975年 中央鉄筋校舎増築(青部分)
- 1975年 体育館新設(黄部分)
- 1985年 第二グラウンド造成工事了
- 2016年 耐震工事了



校舎

校庭

体育館 約873㎡



2) 旧阿蘇小学校の特殊性～市街化調整区域内の制約

旧阿蘇小学校は市街化調整区域内に位置するため、活用に制約が生じます。都市計画区域は計画的に市街化を行う市街化区域（下図赤点線内）と市街化を抑制する市街化調整区域（下図赤点線外）に大別されます。市街化区域は優先的に市街化を進める区域です。市街化調整区域内は森林や農地を守り、市街化することを抑制する区域です。旧阿蘇小学校の利活用を検討する際には市街化調整区域内で出来ることを想定することが必要です。市街化調整区域内でできることを調査した結果、以下の3つの可能性が導かれました。



3) 旧阿蘇小学校（市街化調整区域）でできること

① 公益施設など

市街化調整区域内では近隣の住民が利用するための公益施設（社会福祉施設、医療施設）や住民の日常生活に必要な物品を販売する小規模な店舗を建設することができます。例えば、南房総市の廃校を活用した事例である七浦診療所では周辺住民のための店舗や医療福祉施設が整備されています。



廃校小学校を医療福祉施設化した事例（南房総市）



廃校小学校の一部を小規模店舗化した事例（南房総市）

引用: <https://nanaurashinryojo.com/>

② 観光資源の活用

市街化調整区域では観光資源の有効活用のために必要な建物を開発することができます。ただし、観光計画を策定する必要があるため、実現するまでには時間がかかるという問題点があります。



廃校小学校を観光拠点した事例（南房総市）

③ その他

その他に以下の3点が挙げられます。

- ① 周辺地域内で生産される農産物等の速やかな処理・貯蔵加工に必要な建築物です。
- ② 市街化調整区域内の既存工場と密接な関係を持ち、これらの事業活動のために必要と認められる建築物です。
- ③ 地区計画の内容に適合する建築物です。ただし、地区計画の制定にはかなり時間がかかります。例えば、徳島県石井町の高川原西地区では既存集落の近接部かつ幹線道路沿道に商業施設誘致を目的として地区計画が策定されました。



徳島県石井町高川原西地区の地区計画

(2) 旧阿蘇小学校区の資源・問題点・まちづくりのアイデア

資源

豊かな自然

- ・水田や畑が多くある
- ・星が綺麗に見えるスポットや富士山や筑波山が綺麗に見えるスポット
- ・ホテルや桜が見られる

建築

- ・実例に日本家屋の空き家がある
- ・中央にサービス付き高齢者向け住宅
- ・パン屋さんやカフェがある

お米

- ・古代米を育てている
- ・無農薬のお米を育てている

問題点

インフラ

- ・右折や歩行しづらい道がある
- ・暗い道がある
- ・道が途中で途切れている

未利用建築

- ・東側に空き家が多い
- ・少年自然の家があまり使われない

子育て環境

- ・子連れで行ける場所が少ない

アイデア

自然・農業

- ・新川や桜の活用
- ・お米や野菜の活用
- ・子どもや居住者と一緒にできる農業・調理体験

空き建物の活用

- ・カフェや子ども食堂
- ・民泊や医療施設
- ・レンタルスペースや集いの場



資源

問題点

アイデア

東

西

南

(3) 旧阿蘇小学校の資源・問題点・まちづくりのアイデア

資源	問題点	アイデア
<p>豊かな自然</p> <ul style="list-style-type: none"> ・けやきの木 ・印旛沼の形をした池 <p>小学校活用時から残っているもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・築山、長い滑り台 ・体育館、音楽室がまだ使える ・自校給食のため料理スペースがある ・オリジナルキャラクターまもるくん ・トイレが綺麗 	<p>交通・動線について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路を挟む敷地があるので防犯上危ない ・池の境界が分かりにくく、通路が狭い <p>現在の校舎の状態に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・渡り廊下が古いので不安 ・プールが故障中で汚れている ・屋上の防水シートが劣化している ・放送室内が日差しが強く暑い 	<p>自然・農業に関するアイデア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民農園、レンタル畑 ・キャンプ、マルシェ、フリマ ・星座を見る会 <p>施設や店舗などのアイデア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ちょっとした屋台やキッチンカー ・文化財展示スペース ・駐車場 ・太陽光発電 ・屋上ビアガーデン ・カルチャースクール、自習室 ・地元野菜のお料理教室



(4) 旧阿蘇小学校の活用イメージ

教室

シルバーサロン ●

第2運動場

農業体験教室 ●●

市民農園 ●

レンタル畑 ●

池

ビオトープ ●

保健室

自習室 ●

第2運動場

ドッグラン ●●

第2運動場 ●●

第2運動場

農機具倉庫 ●

第2運動場

屋外テラス ●

プール

釣り堀 ●

魚の養殖 ●

職員室

1 カフェ ●●●●●●●●●●



第1運動場

3 屋台 ●●●

キッチンカー ●



ケヤキの木

ライトアップ ●

ツリーハウス ●

屋上



バーベキュー



青空ヨガ教室



太陽光発電



- ワークショップで出たアイデア
- 連携部会で出たアイデア
- サウンディング調査で出たアイデア
- 自分の立場で選んだアイデア
- ロールの立場で選んだアイデア

2・3階の教室
→民間事業者活用ゾーン

ワークスペース



レンタルスペース



レンタルスタジオ



レンタル倉庫



給食室



農業レストラン



教室



お弁当屋



体育館

3 多世代交流の場



体操教室



ママさんバレー



レンタル体育館



離れの土地

レンタル倉庫



文化財倉庫



離れの土地

駐車場



第1運動場

2 マルシェ
フリーマーケット



第1運動場

臨時駐車場



利活用のコンセプト
「けやきの木を囲んだ
阿蘇地区のコミュニティ・プレイス」

(5) 旧阿蘇小学校活用に向けたコンセプト

けやきの木を囲んだ 阿蘇地区のコミュニティ・プレイス

149年続いた
小学校の長い歴史



旧阿蘇小学校の面影を残す

- ・旧阿蘇小資料館を併設
- ・シンボルツリー（けやきの木）の
ライトアップ・木陰などの有効活用

子どもたちの居場所

オープンスペースを
活用した農業体験

地域の人々が
集う場

阿蘇米本学園と関連させる

- ・阿蘇米本学園の補完機能
- ・自習室
- ・阿蘇米本学園のイベント時
に利用可能な臨時駐車場

- 多世代交流
- ・オープンカフェ

農を活かす

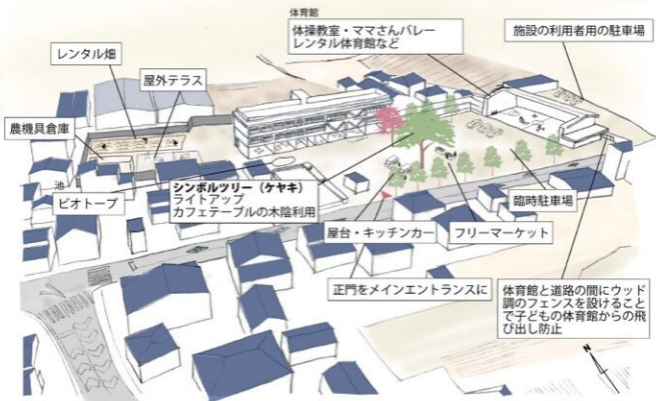
- ・農家レストラン
- ・レンタル畑
- ・農業体験を通して
子供達の食育を推進

阿蘇米本学園の近くに立地

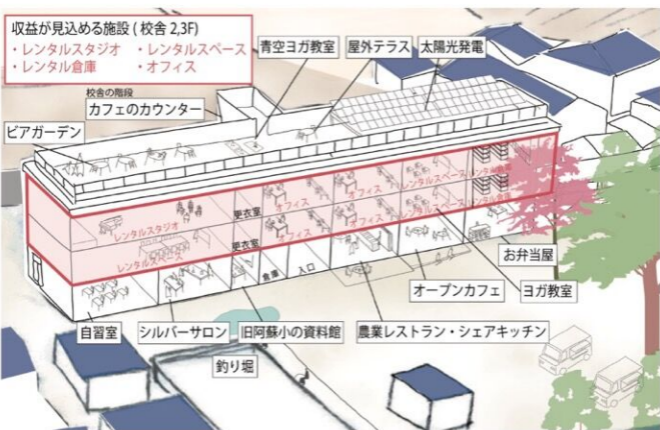


農村集落の近くに立地





外構・体育館の活用イメージ



旧校舎部分の活用イメージ

(6)旧阿蘇小学校活用のためのアイデアカード

アイデアカード
旧阿蘇小学校

カフェ

●参加者票
●ロールプレイ票

活用イメージ



写真：北海道東川町せんとびゅあ

実施主体

- ・カフェを開きたい人
- ・すでにカフェを運営した経験があるプロ

想定される利用者

- ・地域住民
- ・来訪者

票数：●●●●●●

実現までの課題

- ・キッチンの初期費用が掛かる
- ・保健所の許可が必要になる
- ・認知してもらうまでが大変

アイデアの場所



シナリオ

第1運動場や校舎1階などで実施します。継続的に運営するためには地元の特産物を使ったメニューの開発や、話題性のある飲み物など思わず来くなるような特徴的な仕掛けが必要です。

アイデアカード
旧阿蘇小学校

マルシェ・フリーマーケット

●参加者票
●ロールプレイ票

活用イメージ



実施主体

- ・地域住民
- ・農家
- ・PTA

想定される利用者

- ・地域住民
- ・来訪者

票数：●●●●●●

実施までの課題

- ・認知に時間がかかる
- ・雨天時対応を考える必要がある
- ・マルシェは競合する恐れがある

アイデアの場所



シナリオ

第1運動場や体育館でマルシェやフリーマーケットを開催します。農家の方や阿蘇米本学園のPTAの方が地元の野菜や手作りの作品などを売ります。まずは周知のため、単発的なイベントとして開催し、開催頻度を徐々に上げていくと効果的です。

ビアガーデン

活用イメージ



実施主体

- ・外部のプロの料理人
- ・地元住民

想定される利用者

- ・地域住民
- ・来訪者

票数：



実施までの課題

- ・テーブルやいすの保管場所が必要
- ・安全面を考慮して管理人が必要
- ・開催期間を決める必要がある

アイデアの場所



シナリオ

屋上を使ってビアガーデンを開催します。プロの料理人や、この場所でビアガーデンをやりたい人が出店します。お店がなくても、机や椅子が揃えばすぐにでも始められるのも魅力の一つです。

屋台・キッチンカー

活用イメージ



実施主体

- ・屋台やキッチンカーをすでに実施したことのあるプロ

想定される利用者

- ・地域住民
- ・来訪者

票数：



実施までの課題

- ・キッチンカーを呼べるキーマンが必要
- ・集客が見込めないと来てくれないので、最初が大変

アイデアの場所



シナリオ

第1運動場、第2運動場を使って、屋台やキッチンカーを出店します。屋台やキッチンカーを所有するプロに来てもらいます。阿蘇米本学園の行事に合わせて出店することで集客が見込めます。また、SNSで発信するなど、情報発信し、多くの方に知ってもらうとより効果的です。

多世代交流の場

●参加者票
●ロールプレイ票

活用イメージ



実施主体

- ・自治会
- ・保護者地域連携部会

票数：●●●●●

実施までの課題

- ・イベント的に開催するか、定期的に開催するか
の検討が必要
- ・遊び道具の準備
やメンテナンス
が必要

想定される利用者

- ・地域住民
- ・自治会
- ・保護者地域連携部会

アイデアの場所



シナリオ

第1運動場や体育館を使って、多世代交流の場をつくります。高齢者が子どもたちにベーゴマやメンコなどの昔の遊びを教えます。阿蘇地区で開催されている地域イベントと連携して行うとより効果的です。

農家レストラン

●参加者票
●ロールプレイ票

活用イメージ



実施主体

- ・農家
- ・主婦
- ・飲食店経営
- ・農協の婦人会

票数：●●●●●

実施までの課題

- ・PRが重要
- ・内装工事のための
資金集めが
必要

想定される利用者

- ・地域住民
- ・来訪者

アイデアの場所



シナリオ

土曜日・日曜日をメインにした農業レストランを誘致します。ランチやディナーの利用が見込めます。商工会議所と協力することで、レストランのPRだけでなく八千代市の特産品を外部にPRすることもできます。

レンタル体育館

活用イメージ



実施主体

- ・ 民間事業者

想定される利用者

- ・ 市民団体

票数： ●●●

実施までの課題

改修の必要な場所がある

アイデアの場所



シナリオ

体育館をレンタル体育館として活用します。休日や夜間に市民に有料で開放することで、地元のバレーボールチームやミニバスケットボールチームの活動場所になります。

イベント用臨時駐車場

活用イメージ



実施主体

- ・ 民間事業者
- ・ PTA

想定される利用者

- ・ 施設利用者
- ・ 阿蘇米本学園の保護者

票数： ●●●

実施までの課題

- ・ 安全性の確保が重要
- ・ イベント時は交通整備が必要
- ・ 樹木の伐採や草刈り等の手入れが必要

アイデアの場所

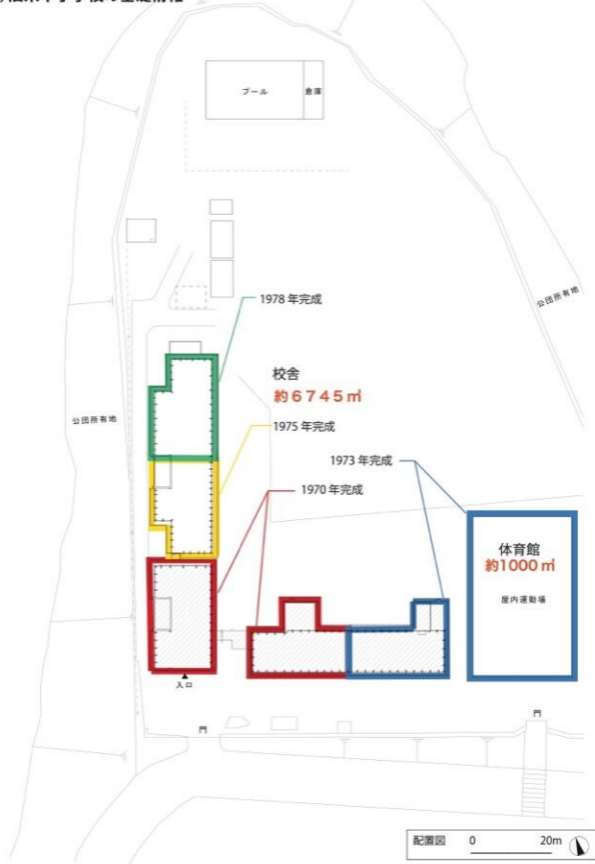


シナリオ

マルシェなど大イベント時には車の利用者が増加すると予測されます。そこで、施設利用者用の通常駐車場に加えて、第1運動場の一部を臨時駐車場として活用します。阿蘇米本学園の行事の際にも利用することが可能です。

3.旧米本小学校の利活用提案

(1)旧米本小学校の基礎情報





校舎



東門は米本団地の遊歩道（リビングコア）に繋がっています。



校庭



体育館



正門から校舎を見る



教室の一部では特定非営利活動法人 わっかが朝食支援などの活動をしています。

<米本小学校の歴史>

- 1970年 八千代市立米本小学校開校
校舎（赤部分）完成
- 1973年 校舎、体育館（青部分）完成
- 1975年 校舎（黄部分）完成
- 1978年 校舎（緑部分）完成
- 2011年 体育館耐震改修完了
- 2013年 校舎耐震改修完了



理科館

(2) 旧米本小学校区の資源・問題点・まちづくりのアイデア

資源

団地全体

- ・団地の賃料や維持費が安く、スーパーなどの小売店や郵便局、支所が団地内にあり、生活しやすい
- ・団地内に保育所や幼稚園があり、子育てしやすい
- ・元氣なシルバー世代が多く住んでいる

遊歩道

- ・花壇が綺麗で、散歩コースに最適
- ・お祭り広場がある

その他

- ・防災道の駅がある
- ・旧米本小の校庭がドローン練習に使われている

問題点

団地全体

- ・交通の足がなく、団地外への通院や買い物が困難な高齢者が多い
- ・若年層の入居が少ない
- ・コンビニの前に若者が居座っており治安が悪い
- ・活気がない
- ・外来者用駐車場がない

遊歩道

- ・日陰がない

その他

- ・ボランティアの高齢化

アイデア

団地全体

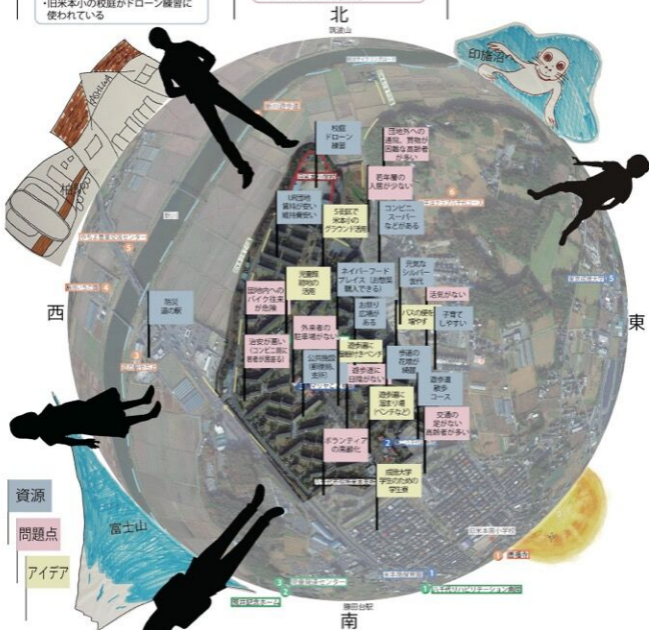
- ・児童館の跡地を活用する

遊歩道

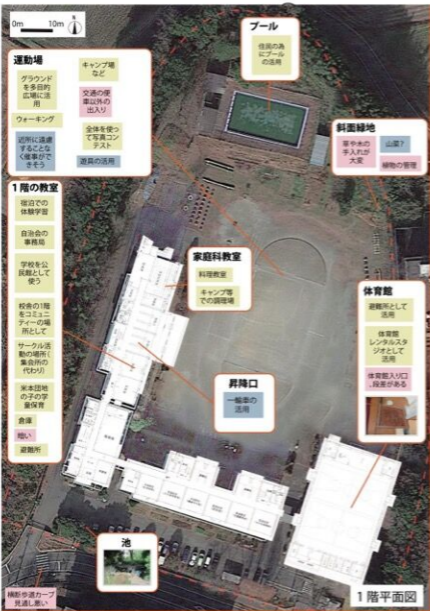
- ・溜まり場をつくる
- ・屋根付きのベンチを設置する

その他

- ・5街区の住民で旧米本小のグラウンドを活用する



(3) 旧米本小学校の資源・問題点・まちづくりのアイデア



資源
自然 <ul style="list-style-type: none"> ・山菜が取れる ・敷地周辺の木々 ・屋上から見える周辺の景色
小学校の遺産 <ul style="list-style-type: none"> ・遊具・一輪車 ・児童図書 ・音楽室の楽器 ・図工室の機材

問題点
交通・導線 <ul style="list-style-type: none"> ・体育館の段差 ・階段での移動 ・外部者は車がないと来訪しにくい ・校門前の見通しが悪い
校舎の状態 <ul style="list-style-type: none"> ・廊下が暗い(1~3階) ・草木の管理ができていない

アイデア
高齢者向け(65歳~) <ul style="list-style-type: none"> ・茶室 ・カラオケ
大人向け(20歳~) <ul style="list-style-type: none"> ・動画撮影スタジオ ・ビアガーデン ・ワーキングスペース
子供・青少年向け(~19歳) <ul style="list-style-type: none"> ・学童保育 ・児童用の図書館
親子向け <ul style="list-style-type: none"> ・プールの活用 ・キャンプ場
多世代向け <ul style="list-style-type: none"> ・花火大会 ・避難所 ・図工カルチャースクール
<ul style="list-style-type: none"> ・外国人のための相談、日本人との交流スペース ・星をみる ・公民館

(4) 旧米本小学校の活用イメージ

運動場

2

キャンプ場 ●●●



3

レンタル運動場 ●●



利用者用駐車場

駐車場

移動販売 ●

遊歩道(リビングコア)

体育館

3

レンタル運動場 ●●

合宿施設(運動) ●



ビアガーデン

屋上



星を見る会 ●

花火大会の鑑賞スペース ●

キャンプ場 ●

太陽光発電 ●

1階 家庭科教室 配膳室 保健室 職員室

シニア ●
キッチン ●

ランドリー ●

子ども食堂 ●

高齢者施設 ●

- ワークショップで出たアイデア
- 連携部会で出たアイデア
- サウンディング調査で出たアイデア
- 自分の立場で選んだアイデア
- ロールプレイカードの役割の立場で選んだアイデア

3階音楽室

レンタルスタジオ ●

2階パソコン室

コワーキングスペース ●

レンタルスペース

2階図書室

児童用の ●
図書コーナー

3階視聴覚室

インキュベーション施設 ● ● ●

2・3・4階の教室

3 ● 宿泊施設 ● ● ● 合宿施設 ● ● ●



2階の教室

2 ● 民間児童クラブ ● ● ●



2 ● 外国人向けの相談センター ● ● ● ●



3 ● カルチャースクール ● ● ● ●



ライフスタイルショップ

コミュニティラウンジ

キャンプ利用者用駐車場

プール

3 ● 民間運営プール ● ● ●



利活用のコンセプト
多世代が集う見晴らしの
良い賑わいの場

(5)旧米本小学校活用にに向けたコンセプト

多世代が集う見晴らしの良い賑わいの場

- ・高齢者が多く、子育て世帯が少ない
- ・外国人が多く住んでいる

- ・台地の先端に位置し
- ・周辺に民家が少ない
- ・騒音を気にしなくていい

地域の交流を促す

高齢者向け

- ・診療所（月1程度の健康診断）

子育て世帯向け

- ・民間児童クラブ
- ・民間児童図書館

外国人向け

- ・外国人向けの交流センター

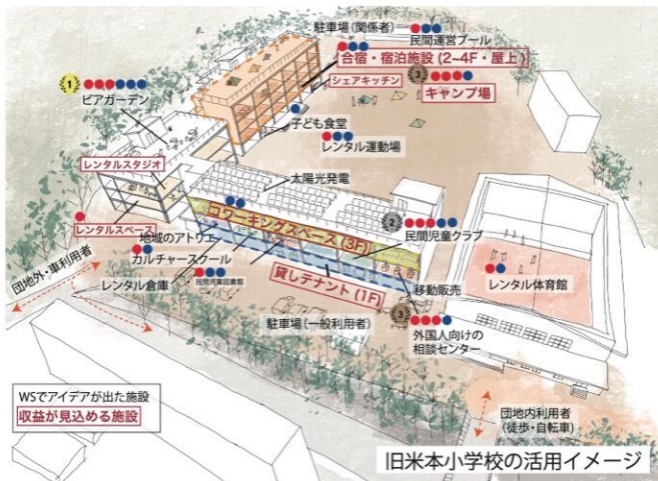
多世代向け

- ・ピアガーデン
- ・カルチャースクール

見晴らしの良さを活かして外部から人を呼び込む

外部向け

- ・宿泊施設
- ・合宿施設
- ・レンタル運動場
- ・キャンプ場



(6)旧米本小学校活用のためのアイデアカード

ビアガーデン

アイデアカード
旧米本小学校

● 参加者票
● ロールプレイ票

活用イメージ



実施主体

- ・ 民間企業
- ・ NPO 法人
- ・ 団地住民

票数：●●●●●●●●

実施までの課題

- ・ 事業者の選定
- ・ 保健所検査が必要
- ・ 開催時期が限られる
- ・ 集客可能人数が限られる

想定される利用者

- ・ 団地住民
- ・ 宿泊施設利用者
- ・ 団地外部の人（バスがあれば）

アイデアの場所



運動場+屋上

シナリオ

春～秋に実施します。花火大会の鑑賞や星を見る会なども同時に行うことで、団地内の高齢者や子ども、子育て世代の交流のきっかけとなります。

キャンプ場

アイデアカード
旧米本小学校

● 参加者票
● ロールプレイ票

活用イメージ



実施主体

- ・ 民間事業者
- ・ 管理者

票数：●●●●●●●●

実施までの課題

- ・ キャンプサイトの区画整理が必要
- ・ ゴミの処理が大変
- ・ トイレが遠い

想定される利用者

- ・ 団地住民
- ・ 団地外部の人

アイデアの場所



運動場

0m 5m 10m 20m

シナリオ

周辺に民家が少ないことから、騒音を気にせずキャンプを行うことができます。キャンプ用の食材は、近くの「道の駅やちよ」で買ってもらい、八千代の特産物の地産地消に貢献します。

外国人向けの相談センター

● 参加者票
● ロールプレイ票

活用イメージ



実施主体

- ・ NPO 法人
- ・ 社会福祉協議会
- ・ 団地ボランティア

想定される利用者

- ・ 団地住民
(日本人と外国人)

票数：●●●●●

実施までの課題

- ・ 通訳が必要
- ・ 外国人とのコミュニケーションが難しい
- ・ 多言語で校内図や案内板を作る必要がある

アイデアの場所



シナリオ

土日限定、予約制で開設します。クリスマス会などのイベントを開き、子どもを通して団地に住んでいる外国人と日本人の交流を図ります。

民間児童クラブ

● 参加者票
● ロールプレイ票

活用イメージ



実施主体

- ・ 米本団地自治会
- ・ 民間企業

想定される利用者

- ・ 幼児～小学生

票数：●●●●●

実施までの課題

- ・ 先生の確保
- ・ 怪我の危険性
- ・ 利用者集め

アイデアの場所



シナリオ

平日の午後に関き、幼児～小学生が放課後に遊べる居場所となります。学童と異なり、年齢問わず誰でも来ることが可能です。不定期で折り紙教室などのイベントも開きます。

レンタル運動場

●参加者票
●ロールプレイ票

活用イメージ



実施主体

- ・民間企業

票数：●●●

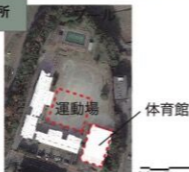
実施までの課題

- ・使う人の募集
- ・安全の確保
- ・ルール作り（使用に当たって）
- ・誰が管理するか

想定される利用者

- ・学生
- ・地域内の住民
- ・民間の企業

アイデアの場所



シナリオ

学生や団地住民、民間企業等が体育館・運動場・プールを予約制で借り、イベントなどを開催することができます。

カルチャースクール

●参加者票
●ロールプレイ票

活用イメージ



実施主体

- ・米本団地自治会
- ・講師

票数：●●●

実施までの課題

- ・事業者を入れるかどうか
- ・講師の確保
- ・生徒集め

想定される利用者

- ・高齢者
- ・子供
- ・外国人

アイデアの場所



シナリオ

米本地域の住民が得意分野の講師となり、茶道や華道などの教室を開きます。高齢者や子ども、外国人など多様な人々の交流施設となります。

宿泊施設

● 参加者票
● ロールプレイ票

活用イメージ



実施主体

- ・ 民家企業

票数：●●●

実施までの課題

- ・ 教室のリフォーム

想定される利用者

- ・ 家族連れ
- ・ 学生

アイデアの場所



シナリオ

主に、米本団地外部の家族連れや、東京圏内の学生の為の合宿施設として北側2~4階を使用します。完全予約制にすることで、効率よく運営します。

民間運営プール

● 参加者票
● ロールプレイ票

活用イメージ



実施主体

- ・ 民間企業

票数：●●●

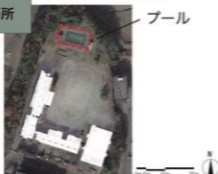
実施までの課題

- ・ 施設の整備
- ・ リスクマネジメント

想定される利用者

- ・ 米本団地及び周辺の市民

アイデアの場所



シナリオ

夏季限定で、米本団地やその周辺の市民に対してプールを開きます。また、近隣小学校の授業での利用のために貸し出しも行います。

コワーキングスペース

アイデアカード
旧米本小学校

活用イメージ



実施主体

- ・民間企業

票数：●●●●

●参加者票
●ロールプレイ票

実施までの課題

- ・パソコン等の機材の準備
- ・集客

想定される利用者

- ・サラリーマン
- ・起業家

アイデアの場所

3F



シナリオ

西棟校舎の3階をコワーキングスペースとして毎日運営します。在宅ワークをする人の仕事場だけでなく、起業を志している人の仮のオフィスとしても使うことができます。

民間児童図書館

アイデアカード
旧米本小学校

活用イメージ



実施主体

- ・自治会
- ・ボランティア

票数：●●●●

●参加者票
●ロールプレイ票

実施までの課題

- ・選書
- ・児童館に機能が近い

想定される利用者

- ・団地内住民
- ・子供

アイデアの場所

2F

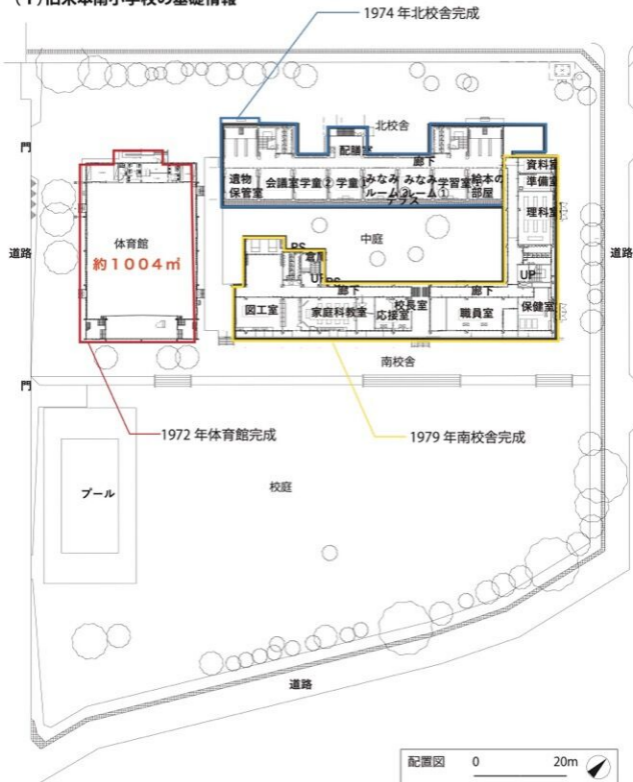


シナリオ

旧米本小学校に残っている図書を再利用し、毎日、放課後に、図書スペースとして解放します。

4.旧米本南小学校の活用提案

(1)旧米本南小学校の基礎情報





校舎



中庭



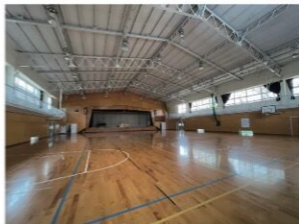
校門



校庭



音楽室



体育館

<米本南小学校の歴史>

1970年 八千代市立米本南小学校として開校

新校舎完成・移転

1972年 体育館完成(赤部分)

1974年 第3期増築校舎完成(青部分)

1976年 第4期増築校舎完成(黄部分)

1979年 第5期増築校舎完成

1982年 北校舎廊下床張り替え工事

2012年 体育館・北校舎耐震補強工事完了



周辺は住宅地

(3) 旧米本南小学校の資源・問題点・まちづくりのアイデア

資源	問題点	アイデア
あそび・思い出 <ul style="list-style-type: none"> ・築山 ・めがね橋 ・卒業制作 ・児童作品 	屋外 <ul style="list-style-type: none"> ・雑草 ・フェンスの老朽化 ・段差がある箇所がある 	屋外 <ul style="list-style-type: none"> ・ドッグラン ・プールの利活用 ・活用開始時の記念撮影
設備・備品 <ul style="list-style-type: none"> ・音楽室の楽器 ・図書室の本 ・家庭科室のガスコンロ 	屋内 <ul style="list-style-type: none"> ・トイレが和式で使いづらい ・黒板が壊れている ・雨漏りがある 	普通教室 <ul style="list-style-type: none"> ・黒板アート ・室内アスレチック ・コワーキングスペース
その他 <ul style="list-style-type: none"> ・校章 ・災害用設備 		その他 <ul style="list-style-type: none"> ・宿題や自由研究の場 ・音楽練習の場 ・美術展示の場

1階平面図

1階の教室
訪問看護ステーション
リハビリ教室
健康体操教室

トイレ
和式

家庭科室
ガスコンロ
食器が残っている

中庭
飼育小屋
雑草がぼうぼう

放送室
放送室

理科室
夏休みの宿題
や自由研究を
する場

運動場
校舎まで段差がある
活用開始時に住民を集めて写真撮影
めがね橋
ドッグラン
畑の雑草が生い茂っている

プール
屋内プールや
温水プール化
フェンスが老朽化

防災倉庫
防災倉庫
災害用井戸

校章
校歌
卒業制作の詩

桜の木

0m 10m

2階平面図

図書ルーム
本が残っている
図書ルームの一角開放
不要図書を持ち込み

音楽室
ひな壇になっていない
音楽室でのイベントや教室
ひな壇を利用して音楽の練習

普通教室
黒板が壊れている
今日の目標の白紙を残して
赤の目標を共有する
黒板アート
普通教室を屋内アスレチック化
内線電話

トイレ
トイレが和式のまま

作品を展示・販売するスペース

小学校の歴史年表

児童の作品が残っている

0m 10m

3階平面図

普通教室
黒板が壊れている
今日の目標の白紙を残して
赤の目標を共有する
黒板アート
普通教室を屋内アスレチック化
内線電話

雨漏り

屋上入り口に段差がある

0m 10m

(4) 旧米本南小学校の活用イメージ

中庭

レンタル菜園 ●●

利用者駐車場

遊歩道(リビングコア)

屋上

ビアガーデン ●●●

花火天体観測 ●●

屋上

2階

2階教室

2 オリエンテーリング ●●●●



2 屋内アスレチック ●●●●



3 ジム ●●●●

3 コワーキングスペース ●●●●

3 音楽スタジオ ●●●●

3 団体・サークルの活動の場所 ●●●●

民間図書コーナー ●●

学習施設 ●●

eスポーツルーム ●

保育園 ●

校門

団地内循環バス ●●

体育館・1階教室

2 多世代交流の場 ●●●●



イベントルーム ●

北棟屋上
太陽光発電

北棟
民間事業者エリア

1階の教室

3 長期休みの学びの場 ●●●●

- ワークショップで出たアイデア
- 連携部会で出たアイデア
- サウンディング調査で出たアイデア
- 自分の立場で選んだアイデア
- ロールプレイカードの役割の立場で選んだアイデア

1階教室・中庭

1 お食事処 ●●●●●●

運動場

2 キャンプ場・BBQ ●●●●●●

3 ドッグラン ●●●●●●

運動会・水あそび ●●●●●●

商業施設 ●●●●●●

1階家庭科教室

3 料理教室 ●●●●●●

利活用のコンセプト
閑静な中庭からはじまる
みんなのリビング

(5)旧米本南小学校活用に向けたコンセプト

閑静な中庭からはじまるみんなのリビング

リビングコアの先端に位置する

リビングコアの両端に旧小学校があることはアクセスも良好で、交流・滞留空間の場所として利用されやすい。



住宅地に位置する

住宅地内に位置するため、気軽に立ち寄ることができる。一方で匂いや騒音などから静かな環境を守る必要がある。



旧米本南小学校の中庭

2種の校舎に囲まれた中庭が特徴的である。以前は飼育小屋や植物が栽培されていた。

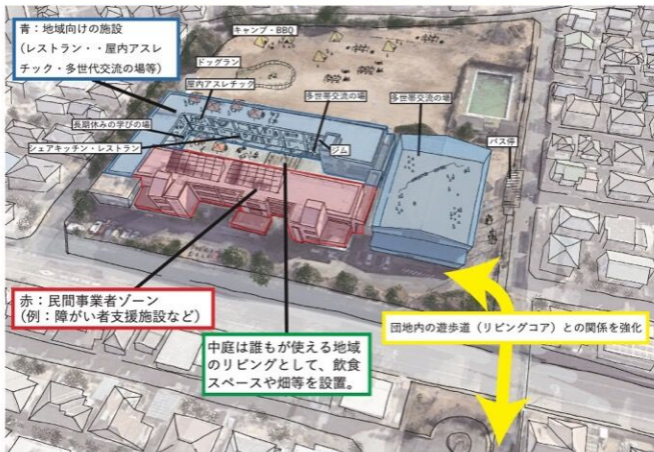


閑静な中庭からはじまるみんなのリビング

米本団地内住民
周辺住民のための

中庭を活かした
お食事処・レンタル菜園
(地域のリビング)

趣味や交流のための
キャンプ・BBQ場
屋内オリエンテーリング
多世代交流の場・学習の場



(6) 旧米本南小学校活用のためのアイデアカード

お食事処

● 参加者票
● ロールプレイ票

活用イメージ



実施主体

- ・民間企業
- ・地域の飲食店

票数： ●●●●●●

実施までの課題

- ・方向性を定める
- ・従業員の募集
- ・仕入れ先の検討
- ・価格設定の検討

想定される利用者

- ・地域住民

アイデアの場所



シナリオ

地域の飲食店の方や学校給食を作っていたいの方と民間企業が連携して朝と夕方に料理を提供します。朝は主に高齢者向けに、夕方は子供連れの家庭向けに展開します。調理場所を家庭科室に、飲食スペースを中庭に設け、心地良い自然の中で食事ができるようにします。

キャンプ場・BBQ

● 参加者票
● ロールプレイ票

活用イメージ



実施主体

- ・民間企業

票数： ●●●●●●

実施までの課題

- ・火の利用の許可
- ・設営などの準備 (水を汲む場所、机やすい、調理器具などの備品)

想定される利用者

- ・地域住民
- ・観光客
- ・小中学生（屋外学習）

アイデアの場所



シナリオ

地域住民から観光客まで幅広く利用者を想定しています。キャンプ場は休日、平日関係なく営業し、気軽に非日常の体験ができるような場にします。BBQ場は休日のみ開き、中庭の飲食店やピアガーデンと連携して利用できるようにします。

屋内オリエンテーリング

● 参加者票
● ロールプレイ票

活用イメージ



実施主体

- ・市民活動組織

票数：●●●●●

実施までの課題

- ・備品の準備
- ・企画・内容・目的の検討

想定される利用者

- ・地域住民
- ・小学校の卒業生
- ・阿蘇米本学園の生徒や先生

アイデアの場所



シナリオ

南側校舎の2階部分に屋内アスレチックと併設します。場の管理を民間企業がし、市民団体が企画を持ち込み実施します。企画はおかけ屋敷や緑日、卒業生をターゲットに思い出を振り返るような企画をするなど子供から大人まで楽しめるイベントを想定しています。

屋内アスレチック

● 参加者票
● ロールプレイ票

活用イメージ



実施主体

- ・市民活動組織

票数：●●●●●

実施までの課題

- ・アスレチック遊具の管理を持続的に行うための検討

想定される利用者

- ・地域住民

アイデアの場所



シナリオ

子供やその家族が天候によらず遊べる場所として屋内アスレチックを設置します。屋内オリエンテーリングと併設し、地域の娯楽の場所として展開します。主に民間企業が運営して地域の高齢者などが見守りなどで協力して運営していきます。年齢に応じたコースを用意して幅広い年代の子供が遊べるようにします。

多世代交流の場

● 参加者票
● ロールプレイ票

活用イメージ



実施主体

- ・ 市民活動組織

票数： ● ● ● ●

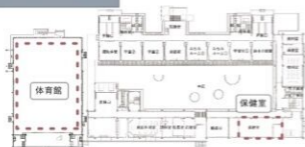
実施までの課題

- ・ ターゲットの検討（子供向け、シニア向け、外国人向け）
- ・ コンテンツの検討（何をするか）

想定される利用者

- ・ 小中高生
- ・ 家族やと友人と来場

アイデアの場所



シナリオ

市民活動組織が校舎一階部分にて民間企業が場の管理をし、地域の市民活動団体が利用します。校舎の1階部分や体育館を使い、平日の夕方や休日に活動します。スマホ講座、子育てサロン、昔遊びなど、世代の異なる人が集まり、教え合ったり交流したりできる場所として、地域コミュニティの形成に貢献します。

長期休みの学びの場

● 参加者票
● ロールプレイ票

活用イメージ



実施主体

- ・ 親御さんの会

票数： ● ● ● ●

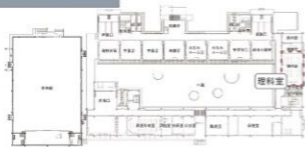
実施までの課題

- ・ 先生や講師をしてくれるボランティアの募集
- ・ 薬品を使う場合の安全性

想定される利用者

- ・ 地域の小中学生

アイデアの場所



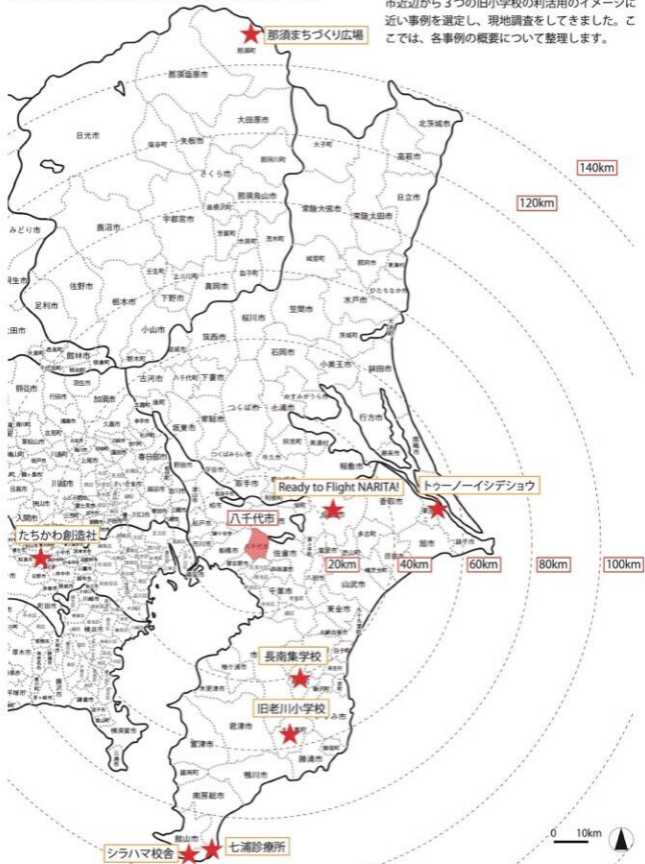
シナリオ

夏休みや休日に、理科室の機器などを使って子供に簡単な実験や体験をしてもらう場を作ります。小学生が地域の大学生や大人と協力して自由研究を進めたり、授業型のイベントを開催します。

＜資料編＞

5. 民間事業者による廃校活用事例

民間事業者による廃校活用事例について、八千代市近辺から3つの旧小学校の活用用のイメージに近い事例を選定し、現地調査をしてきました。ここでは、各事例の概要について整理します。



施設名	所在地	活用している施設種	特徴
トゥーノイシデショウ	千葉県東庄町	コワーキングスペース	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の価値化の一環 ・エリアマネジメントの展開 ・稼がなくてもよい工夫
長南集学校	千葉県長南町	IT交流施設+ 地域住民の活動拠点	<ul style="list-style-type: none"> ・地元住民の活動拠点として機能 ・企業による積極的な地域貢献
シラハマ校舎	千葉県南房総市	宿泊施設・レストラン ・シェアオフィス	<ul style="list-style-type: none"> ・有名企業との連携 ・エリアマネジメントの展開
七浦診療所	千葉県南房総市	医療施設・ 福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> ・医療福祉施設の例 ・地域コミュニティの持続性の支援
旧老川小学校	千葉県大多喜町	コワーキングスペース・ シェアキッチン	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の価値化 ・他業種との交流により新しいビジネスの創出 ・シェアキッチンは需要あり
Ready to Flight NARITA!	千葉県成田市	宿泊施設・ キャンプ場	<ul style="list-style-type: none"> ・有償貸付は事業として難しい ・市街化調整区域でも観光資源の活用として開発許可がおりた
那須まちづくり広場	栃木県那須町	サービス付き高齢者住宅 ・コミュニティカフェなど	<ul style="list-style-type: none"> ・住まいの場を中心に各種施設を整備している ・段階的に整備を進めている
たちかわ創造社	東京都立川市	撮影スペース・ シェアオフィスなど	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ局などの撮影場所として多く利用されている ・市民グループが活用できるエリアを設定している

(1) トゥーノーイシデショウ(千葉県東庄町)

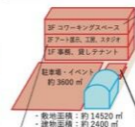
東庄町の空間価値を高める活動の一環として廃校を活用している。空き教室をコワーキングスペースやアーティストのためのアート展示などとして活用している。また、地域住民向けのイベントを定期的に開催していることも特徴である。



エントランス



活用範囲



コワーキングスペース
集中スペース、オンライン対応の個別スペース、会議ができるスペース等、働き方に合わせて様々な場所を提供している。また、会員限定で屋上も利用することができる。

シェアアトリエ

現在公開されていないが、地域のアーティストによる展示空間や、工房、撮影・録音スタジオ、休憩スペースなどがある。

プール

消防用水のための貯水のため、サウナや日用品のテスト場としても活用予定である。

■活用事業者 ■行政



コワーキングスペース(3階)

廃校活用までの経緯

- 2010~ 東庄町の価値を知ってもらう活動
→ 町に廃校活用の提案を送る。
- 2019年6月 東庄町の事業提案募集により、
事業者が選ばれる。
- 2019年10月 オンラア未来会議発足
- 2020年3月 廃校
- 2020年7月 事業者による活用開始。
毎月地域に向けたイベントを開催。
- 2022年3月 コワーキングスペースとして活用

施設の特徴

○銀行と事業者を繋ぐ

銀行と連携し、助成金取得時に銀行が代わりに支払うことにより、低コストで事業を始めるといった情報を提供するなどの支援。

○地域の価値を発信する

毎月一回、校庭を活用し、フリーマーケットイベントを開催。住民は無料で出店することができる。

運営方法について

○専任スタッフを雇わない

常駐スタッフが3~4人で、他の本業をしている。無料でオフィスを提供し、その代わり運営を手伝うなどの方法をとっている。

○会員制

登録時に面談を行い、入場を会員のみとすることで、安全面や空間の質を担保している。イベント時は一部オープン。



アート展示(2階)

施設の基本情報

用途	コワーキングスペース、アート展示、工房、イベント
施設名	トゥーノーイシデショウ
住所	千葉県香取郡東庄町1599
用途地域、構造、階数	第一種住居地域、RC、3階
活用事業者名	一般社団法人オンラア未来会議
竣工・廃校・活用年	竣工年: 1980.3年、廃校年: 2020.3、活用年: 2020.7
改修・改装費用	改修工事 1600万、設備機器 2200万、家具 600万
主な利用者層	30~40代(経営コンサル業)、町内、町外、都内それぞれ同じ割合
主な利用料金	1000円(ドロップイン一般)
活用制度	クラウドファンディング、地方創生テレワーク交付金
運営コスト	光熱費: 30万弱、賃料: 0円、人件費: -
契約内容	無償貸付契約(5年間)
公共機能	町が運営する体育館(選挙、健康診断、体育館としての貸し出し)
防災機能	プール、ドクターヘリの発着所、防災倉庫(現在壊れている)
災害時の機能	体育館に避難所の機能

平面図(3F改修部のみ)



(2)長南集学校(千葉県長南町)

「楽しむ」「働く」「相談する」「遊ぶ」「学ぶ」などの視点から活用するIT交流施設。



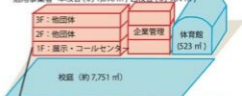
本校舎



100m

活用範囲

活用事業者 本校舎(約1,898㎡) 西校舎(約284㎡)



活用者ごとの使い分け

・本校舎1階の空き教室は地域住民の活動拠点となっており、木工教室などが行われている。
・本校舎2、3階の空き教室は他企業が使用しており、音楽クラブや災害に備えた自然観測所として利用されている。

■活用事業者 ■行政
敷地面積：12,366㎡
延床面積：1,953㎡

耐震性

校舎、体育館は共に耐震基準に適合。

廃校活用までの経緯

パソコンなどの再生事業を行うリングロー株式会社が行う「おかえり集学校プロジェクト」で全国各地にある閉校を、人びとが集いつながるIT交流拠点として再生し、少子高齢化対策や雇用創出を含めた様々な面で持続可能な地域づくりに貢献する取組みの一つ。

施設の特徴

OIT交流施設

パソコンについて理解を深める展示スペースの他、IT・OA機器の相談、販売、回収を行っている。

〇働きやすい環境

「働く女性」をコンセプトとして、おさま連れで働くことができるようキッズスペースや授乳室、イートインカフェを併設している。

〇積極的な地域貢献

企業が全国的に廃校活用を進めていて、地域貢献に積極的である。企業主催のイベント(長南集学校文化祭)は年2回行われ、1000人以上が来場する。

運営方法について

〇地元雇用、働きやすい環境

地元雇用のスタッフがいて、開校時は3名雇用されている。

〇地元住民との共同作業

地域住民との共同の草刈りなど、定期的に環境美化作業を実施していて、保存状態は良好である。

平面図(3F改修部のみ)



平面図1階



展示・多目的スペース(1階)



コールセンター(1階)

施設の基本情報

用途	IT教室 子育て支援 レンタルスペース イベント
施設名	長南集学校
住所	千葉県長生郡長南町長南 770-1
用途地域、構造、階数	都市計画区域外、RC造、3階
活用事業者名	リングロー株式会社
竣工・廃校・活用品年	1972年・2017年3月・2017年5月
改修・改装費用	元職員室、トイレ、1,600万円
主な利用者層	長南町、茂原市の住民
主な利用料金	12,000円(貸し教室1日)
活用制度	なし
運営コスト	事業者負担
契約内容	5年無償貸付
公共機能	選挙時の投票所
防災機能	防災品の備蓄
災害時の機能	避難所

(3) シラハマ校舎(千葉県南房総市)

旧校舎部分を飲食店やテナント等の複合施設化し旧校舎部分に菜園付きの小屋が設置し二拠点生活の拠点としている。南房総市の広大な自然を存分に生かした施設となっている。



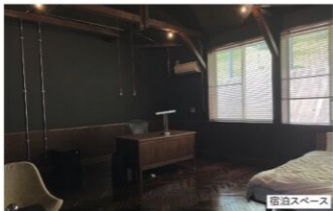
レストラン



S.08 Googleマップ



建物外観



宿泊スペース

施設の基本情報

用途	シェアオフィス、レストラン、宿泊施設
施設名	シラハマ校舎
住所	千葉県南房総市白浜町港口 5185-1
用途地域、構造、階数	都市計画区域外、木造、1階
活用事業者名	合同会社 WOULD
竣工・開校・活用年	竣工年：1952年、開校年：2011年、活用年：2016.9年
改修・改装費用	水回り設備、外壁、屋根、屋内塗装・4000万円
主な利用層	関東圏在住の人・20~60代が多い
主な利用料金	宿泊料金 5,500円～、小屋 300万円
活用制度	なし
運営コスト	光熱費：10万円、運営費(土地・建物)：20万円、人件費：0円 定額機材・厨房機材のリース：10万円、雇員の減価：30万円
契約内容	契約期間 10年
公共機能	なし
防災機能	避難場所として機能する小屋5棟(建設中)
災害時の機能	避難場所として可能

活用範囲

活用事業者

行政



・敷地面積：約7,700㎡・建物面積：1,216㎡(校舎部分)
約20坪の広さのシェアオフィス
大学のゼミ合宿などで利用される。
ゲストルーム2部屋
書斎風の部屋と楽屋裏風の部屋がある。
レストランとシェアキッチン
家庭科室や理科室の机などを活用。



菜園付きの小屋(良品計画がデザイン)

開校活用までの経緯

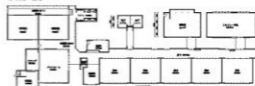
2010年5月前身となる「シラハマアパートメント」を南房総市白浜町にオープン。機能はカフェ、ゲストルーム、シェアハウスである。
2011年 旧長尾幼稚園・小学校校舎
2014年秋 南房総市による利活用事業案に応募。3社プレゼンの中、採用されて事業化。
2016年9月「シラハマ校舎」をオープン。
2018年1~3月「シラハマアパートメント」から機能が移転。

施設の特徴

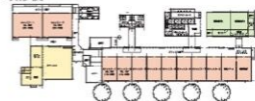
○多様な人が利用可能
一人、ファミリー、仕事仲間といった多様な方に、日帰りから長期滞在まで様々な働き方・楽しみ方を提供する施設。
コワーキングスペースは1日単位で利用でき、シェアオフィスでは2年契約とし改装が自由に行える。無印良品からの資金援助は行われていない。

平面図(3F改修部のみ)

改修前



改修後



■シェアオフィス ■ゲストルーム ■レストラン
■シェアキッチン

(4) 七浦診療所(千葉県南房総市)

地域の診療所として活用されている。建物は診療棟、生活棟と分かれており、診療棟の中には『七浦診療所』と薬局が、生活棟は販売所がある。



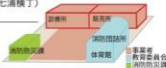
エントランス

撮影: <https://hanaurashinyojo.com/>



活用範囲

既存の分棟を活かしながら診療所と販売所(七浦横丁)に別れている。

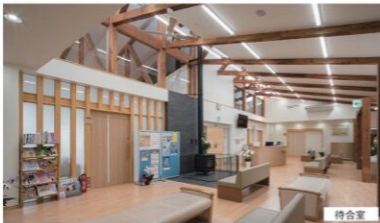


ななうら横丁

通院者以外の方への生活必需品の販売スペース・地域住民のコミュニティスペースとして活用している。

体育館

市の教育委員会が管理しており、貸し出しが行われ、災害時の避難場所に指定されている。



待合室

撮影: <https://hanaurashinyojo.com/>



日用品販売所(七浦横丁)

撮影: 北浦研究室



惣菜品販売所(くべえー)

撮影: 北浦研究室

施設の基本情報

用途	医療福祉施設
施設名	ななうら
住所	千葉県南房総市千倉町大川 638
用途地域・構造・階数	都市計画区域外、RC、2階
活用事業者名	医療法人社団 桂, 有限会社スマイルファーマー、NPO 法人ななうら
竣工・廃校・活用年	竣工年: 2003年、廃校年: 2014年、活用年: 2017年
改修・改装費用	浄化槽、地下ピット、屋根・2億 3000万円
主な利用者層	周辺住民、各事業所の利用者
主な利用料金	—
活用制度	なし
運営コスト	—
契約内容	契約期間 20年
公共機能	体育館・投票所
防災機能	体育館: 広域避難所(管轄は教育委員会)、消防支部
災害時の機能	体育館(法人自体は避難所でないが、災害時には使用可能)

廃校活用までの経緯

- 2013年 七浦診療所から七浦小学校校舎利用企画案を提出
- 2014年1月 利活用案を募集 七浦診療所を含め3件の提案
- 2014年3月 地元利活用検討委員会にて七浦診療所の提案が採用
- 2015年4月 賃貸借契約を締結
- 2017年11月 七浦診療所を旧七浦小学校へ移転し開業

施設の特徴

○地域コミュニティの中心になる
ななうらは地域住民にとってコミュニティの中心地となっている。医療福祉施設としてだけでなく地域の生活を包括的にケアする役割を持つ。

○人々にやさしいつくり
バリアフリー化が改修工事の際に実施され、高齢者の利用が見られる。アップデートが行われた。

運営方法について

○3業者によって成り立っている
「医療法人社団 桂」は医療・介護・病児保育事業の提供、「有限会社スマイルファーマー」は調剤薬局事業の提供、「NPO 法人ななうら」は地域住民への生活支援サービスを提供している。

構想について

廃校活用にあたり七浦プロジェクトが生まれた。ななうら施設が地域住民に医療だけでなく介護や生活用品・食品の販売、コミュニティ醸成の機会創出の場としても機能することを目的としている。



七浦プロジェクトの構想

(5)旧老川小学校(千葉県大多喜町)

さまざまな業種の方が利用できるコワーキングスペースと小売を応援する菓子シェア工房老川を運営している。



校舎



100m



コワーキングスペース(1階)



シェアキッチン(1階)

施設の基本情報

用途	コワーキングスペース・シェアキッチン・リユースショップ
施設名	旧老川小学校
住所	千葉県夷隅郡大多喜町小田代 524-1
用途地域、構造、階数	都市計画区域外、木造 RC 造、2 階
活用事業者名	株式会社良品計画
竣工・開校・活用年	2001 年・2013 年 3 月・2017 年 5 月
改修・改装費用	シェアキッチン部分、電気設備等
主な利用者層	大多喜町、近隣市町村の住民
主な利用料金	6000 円(月額会員)
活用制度	なし
運営コスト	事業者負担
契約内容	契約期間 10 年
公共機能	選挙時の投票所、ドクターヘリのポート
防災機能	防災備蓄倉庫
災害時の機能	指定避難場所

活用範囲

■活用事業者 ■行政



- 1,2 年教室
- 3,4 年教室
- 養蜂の講義室
- レクチャー DIY
- 5 年教室 空き
- 6 年教室、特別学級
- DIY リメイクスペース
- 職員室
- リユースショップ

開校活用までの経緯

2013 年 廃校になって以後、地域住民主体の「やまゆりの会」校舎を保全していた。

2017 年 良品計画が南房総市で里山活動やシラハマ校舎など地域貢献を始めたことから広がり、事業者から声をかけ、それまで活用しきれなかった旧老川小学校に着目して連携を始めた。

施設の特徴

○他業種との交流

コワーキングスペースでの他業種による交流により新しいビジネスが生まれる。

○シェアキッチンの高い需要

シェアキッチンは保健所の認可を得ているため、作ったものを販売することができる。他のシェアキッチンと比べ、安価で利用できるため、需要が高く、集客範囲も広がっている。

運営方法について

○地域資源の価値化

事業者の職員 3 名で運営している。月イベントやワークショップでは地元住民を講師として招き、ジビエ料理などを作り、地域資源の魅力を上げている。

○近隣施設への配慮

・キャンプ・宿泊の利用などは近隣の施設と競合しないように配慮されている。

空中写真



20m

(6) Ready to Flight NARITA! (千葉県成田市)

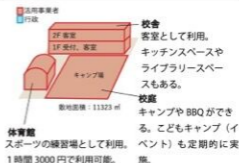
旧久住第二小学校の校舎・施設を空港利用者の前乗り宿泊施設、部活動の合宿所、法人向けのセミナー施設として再利用した事例である。



外観



活用範囲



廃校活用までの経緯

- 2011年 廃校
2018年 ・成田市が校舎と体育館を一体的に活用する事業者を公募
・リオン不動産株式会社が選定され、市と貸付契約を締結
2019年 施設オープン

施設の特徴

○宿泊施設
子供たちのスポーツ合宿や会社の研修合宿などに利用されている。

○キャンプ場
オープン当初は、宿泊施設としての活用のみを考えていたがコロナの影響を受け宿泊予約がキャンセルに。その後キャンプブームを利用して校庭をキャンプ場とした。

その他

○予約制シャトルバスの運行
施設利用者の送迎だけでなく、周辺に住む高齢者の足として利用されている。

○地域貢献に係る活動

- ・地域の年間行事にいち住民として参加
- ・施設周辺の保全、管理を常に行っている
- ・地域の老人会や消防団とお花見などの地域イベントを計画(コロナの影響で実施されず)



客室(2階)

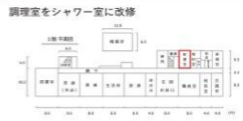


受付・ラウンジスペース(1階)

施設の基本情報

用途	宿泊施設・キャンプ場・合宿場・セミナー施設
施設名	Ready to Flight NARITA!
住所	千葉県成田市大室 680
用途地域・構造・階数	市街化調整区域 校舎：RC・2階 体育館：RC・2階
活用事業者名	リオン不動産株式会社
竣工・廃校・活用品年	竣工年：校舎 1971年、体育館 1980年・廃校年：2011年・活用品年 2018年
改修・改装費用	不明(1階調理室をシャワー室に改修,その他改装)
主な利用者層	地域住民：遠方利用者=4:6
主な利用料金	宿泊や合宿：1泊 3000円～、キャンプ：2500円～
活用制度	なし
運営コスト	光熱費：不明、賃貸料：非公表、人件費：不明
契約内容	10年間の有償貸付契約、原状回復義務有り、改修費は民間負担
公共機能	教室を選挙の投票所として利用
防災機能	なし
災害時の機能	なし

平面図 (1F 改修部のみ)



シャワー室(1階)

(7) 那須まちづくり広場(栃木県那須町)

那須町において高齢者住宅を中心に、コミュニティや地域包括ケアの拠点として廃校活用されている。小規模改修・大規模改修を経て校舎と校庭部分に居住空間が誕生。その他多様な事業が旧校内にて展開している。



外観

撮影: <https://nashuhiroba.com/about/>

©: mapUP



高齢者住宅

撮影: 北郷研究室



音楽工房

撮影: 北郷研究室



日用品販売所

撮影: <https://nashuhiroba.com/about/>

ブックギャラリー

撮影: 北郷研究室

施設の基本情報

用途	サ高住・福祉施設・ギャラリー・飲食店・販売等
施設名	那須まちづくり広場
住所	栃木県那須郡那須町豊原内 1340
用途地域、構造、階数	都市計画区域外、RC、2階
活用事業者名	那須まちづくり株式会社
開校・廃校・活用年	開校年: 1971年、廃校年: 2016年、活用年: 2018年
改修・改築費用	改修工事(第一期): 3000万円、第二期 4.5億円、校庭新築 5.5億円
主な利用者層	高齢者、周辺住民、各事業所の利用者
主な利用料金	—
活用制度	なし
運営コスト	賃貸料 3万円、運営コスト 200~300万円
契約内容	契約期間 10年
公共機能	校庭: 自治会の活動・イベント
防災機能	防火計画あり、消火栓あり、体育館: 避難所(管轄は行政)
災害時の機能	体育館に避難所の機能

活用範囲

屋内プールの改修によって新たな介護が必要な方向けのサービス付き高齢者向け住宅 26戸に転用。



校舎

1F 部分は各教室をテナントとして軽食カフェ・食堂・ギャラリーなどに改修。校舎の残り部分は福祉サービスやセーフティネット住宅として活用。月 3 万円で一括借り上げしている。

校庭

自立の方向けサービス付き高齢者向け住宅が 49 戸(木造)建設。地元住民との協議により 200m トラックが確保できるようオープンスペースとして残した。

廃校活用までの経緯

- 2010 年 ゆいま〜る那須(サービス付き高齢者向け住宅)開設
- 2016 年 旧朝日小学校廃校
- 2017 年 3 月 旧朝日小学校跡地利用に応募、採択 朝日小プロジェクト発足
- 2018 年 4 月 会社設立
- 『那須まちづくり広場』を開設
- 2019 年 2019 年度第 2 回「人生 100 年時代を支える住まい環境整備モデル」補助金採択
- 2022 年 3 月 日本統合医療学会より、統合医療社会モデルの施設として認定

施設の特徴

○地域コミュニティの中心になる

那須まちづくり広場は地域住民にとってコミュニティの中心地となっている。高齢者住宅・サービスだけでなく地域の生活を包括的にケアする役割を持つ。

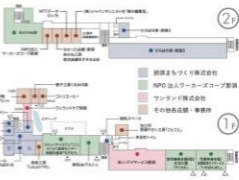
○空き教室の活用

事業者へのオフィス提供やスペースレンタルを設けることで那須まちづくり株式会社他に個人のお店や事業が多種展開している。

○段階的な取り組み

3 期に渡り改修を進めた。第一期(2018/1~2019/2)では小規模改修として校内 1 階部分の 3 部屋の用途変更を行った。第二期(2019/3~2022/12)では大規模改修として住宅の建設が行われた。第三期は周辺への拡大として 2023 年から開始する予定だ。

平面図(テナント情報込み)



(8) たちかわ創造社(東京都立川市)

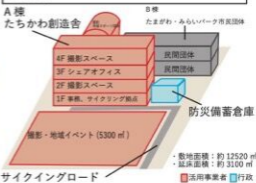
廃校の整備をそのまま生かした撮影事業や、立地や地域性を生かしたサイクリングステーション事業などを行う。また、地域と積極的に繋がる仕組みや複数団体での運営などが特徴的である。



施設の基本情報

用途	貸事務所、撮影場所、サイクリストの休憩所・交流の場
施設名	たちかわ創造舎
住所	東京都立川市富士見町6丁目46-1
用途地域、構造、階数	準工業地域 校舎A棟:RC、4階 校舎B等RC、2階
活用事業者名	NPO法人アートネットワーク・ジャパン
竣工・廃校・活用年	竣工年:一年、廃校年:2004、活用年:2015年
改修・改装費用	立川市が全額負担
主な利用者層	多年代、都内の利用が多い。
主な利用料金	撮影利用1時間33000円-
活用制度	750万(立川市からの補助金)
運営コスト	光熱費約500万、人件費万約2650万、
契約内容	5年無償貸付契約。1年ごとに更新。
公共機能	無し。
防災機能	防災備蓄倉庫、防火水櫃。
災害時の機能	一時避難場所(マンホールトイレ、防災訓練の実施)

活用範囲



多摩川沿いのサイクリングロードから、直接施設まで入ることができる。

廃校活用までの経緯

- 2004年 廃校(子供達が遊び合う場所を作りたいという意見が地域住民から出る)市民団体が活用開始。
- 2012年 維持管理が困難な為、追加の募集が行われる。
- 2013年 基本協定の締結
- 2014年 耐震補強、改修工事
- 2015年 たちかわ創造舎オープン

施設の特徴

- フィルムコミッション事業
都心から近いという立地の良さ、安価で撮影ができること、最寄駅からバスが数本でおり、利用しやすい。平均して年3000万円の収益。
- インキュベーション・センター事業
地域に根ざした文化やコミュニティをサポート。たちかわシアタープロジェクトや、商店街ツアーを行う。

運営方法について

- 複数団体による運営
代表団体がアートネットワーク・ジャパン、協力団体がNPOのサイクルステーション事業などと、協力しあいながら運営している。
- 地域貢献の仕組み
シェアオフィスの使用料金を安くする代わりに、開催イベントへの出店や、共有スペースへの展示など、積極的に地域と関わる仕組みを作っている。

平面図(1・3F)



6. 市民ワークショップ便り

(1) 第1回ワークショップ

旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り①

3つの旧小学校の利活用のイメージを市民ワークショップで検討することになりました。5回にわたるワークショップの模様をお届けします。

第1回ワークショップが開催されました！

22名
が参加

日時：2022年7月24日（日）10時から12時
場所：やちよ農業交流センター第1・2研修室

ガイダンス・基礎調査結果の紹介・先進事例調査結果の紹介

はじめに松浦准教授からワークショップの主旨・進め方・注意点の説明があり、その後、八千代市役所の菅藤さんから八千代市内の公共施設の現状とサウンディング調査の概要の説明がありました。次に学生から基礎調査結果（3つの旧小学校の変遷・立地状況・周辺の施設や緑地の分布状況・旧小学校区ごとの人口推移等）や千葉県内の廃校活用の先進事例の紹介がありました。



表：先進事例調査結果一覧

施設名	活用している施設種	特徴
トゥーロー インデシヨウ	コワーキング スペース	・地域資源の活性化の一環 ・エリアマネジメントの展開 ・稼がなくてよい工夫
長南集学校	IT交流施設・ 地域住民の活動拠点	・地元住民の活動拠点として機能 ・企業による積極的な地域貢献
シラハマ牧舎	宿泊施設・レストラン ・シェアオフィス	・有名企業との連携 ・エリアマネジメントの展開
七浦診療所	医療施設・ 福祉施設	・医療福祉施設の例 ・地域コミュニティの持続性の 支援
旧老川小学校	コワーキングスペース ・シェアキッチン	・地域資源の活性化 ・他業種との交流により新しい ビジネスの創出 ・シェアキッチンは需要あり
Ready to Flight NARITA!	宿泊施設・ キャンプ場	・有償貸付は事業として難しい ・市街化調整区域でも観光資源 の活用として開発許可がおりた

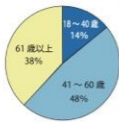
魚眼マップを用いたガリバーマップの作成

次に3つの旧小学校区毎のグループに分かれてガリバーマップを作成しました。ガリバーマップとは「ガリバー」になったつもりで地図の上を歩き回りながらまちの資源・問題点・まちづくりのアイデアなどを書き込むゲームです。今回は魚眼マップ（吉阪隆正氏が開発したマップで、近くのモノは大きく見え、遠くのモノは小さく見える特徴を持つ）を用いて、地域の資源・問題点・アイデアを3種類の旗に書き込み、所定の場所にさしました。最後に、グループ毎にガリバーマップの結果の発表が行われました。



参加者アンケート調査結果 ワークショップ終了時に行った参加者アンケート調査結果の一部を以下に紹介します。（回答者数：21名）

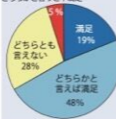
参加者の年齢層



自由記述

ワークショップの満足度

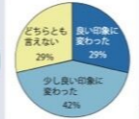
どちらかと言うと不満足



自由記述

まちへの考え方は変わりましたか？

どちらとも



自由記述

調査結果の発表で興味深かった話題はありましたか？

(複数回答可)



自由記述

今日これくらいではなく、継続的にいい活用になって欲しいです
参加者 (18~40歳 女性)

より良い廃校の活用で地域が便利になってほしい。
参加者 (41~60歳 女性)

良いところがたくさんあり住民の中で同じ意見を持っていることが多かった。
参加者 (18~40歳 女性)

良い活用ができることを期待しています。
参加者 (41~60歳 女性)

将来への意見を述べることも義務だと感じた。今より住みやすくなって欲しいから。
参加者 (41~60歳 女性)

編集：マツケン 千葉大学 都市計画 松浦研究室



発行年月日：2022年8月18日
八千代市からの受け継いだ成果の一部です。

発行：2022年8月18日

編集：松浦准教授

編集：森田 浩

編集：高橋 美子

編集：山田 太郎

編集：山田 太郎

編集：山口 雄也

旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り01

ガリバーマップの結果（旧阿蘇小学校区）

資源

豊かな自然

- ・水田や畑が多くある
- ・星が綺麗に見えるスポットや富士山や筑波山が綺麗に見えるスポット
- ・ホテルや桜が見られる

建築

- ・東側に日本家屋の空き家がある
- ・中央にサービス付き高齢者向け住宅
- ・パン屋さんやカフェがある

お米

- ・古代米を育てている
- ・無農薬のお米を育てている

問題点

インフラ

- ・右折や歩行しづらい道がある
- ・暗い道がある
- ・道が途中で途切れている

未利用建築

- ・東側に空き家が多い
- ・少年自然の家があまり使われない

子育て環境

- ・子連れで行ける場所が少ない

アイデア

自然・農業

- ・新川や桜の活用
- ・お米や野菜の活用
- ・子どもや居住者と一緒に行ける農業・調理体験

空き建物の活用

- ・カフェや子ども食堂
- ・民泊や医療施設
- ・レンタルスペースや集いの場



資源

問題点

アイデア

西

東

南

旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り01

ガリバーマップの結果（旧米本小学校区）

資源

団地全体

- ・団地の賃料や維持費が安く、スーパーなどの小売店や郵便局、支所が団地内にあり、生活がしやすい
- ・団地内に保育所や幼稚園があり、子育てしやすい
- ・元氣なシルバー世代が多く住んでいる

遊歩道

- ・花壇が綺麗で、散歩コースに最適
- ・お祭り広場がある

その他

- ・防災道の駅がある
- ・旧米本小の校庭がドローン練習に使われている

問題点

団地全体

- ・交通の足がなく、団地外への通院や買い物が困難な高齢者が多い
- ・若年層の入居が少ない
- ・コンビニの前に若者が居座っており治安が悪い
- ・活気がない
- ・外来者用駐車場がない

遊歩道

- ・日陰がない

その他

- ・ボランティアの高齢化

アイデア

団地全体

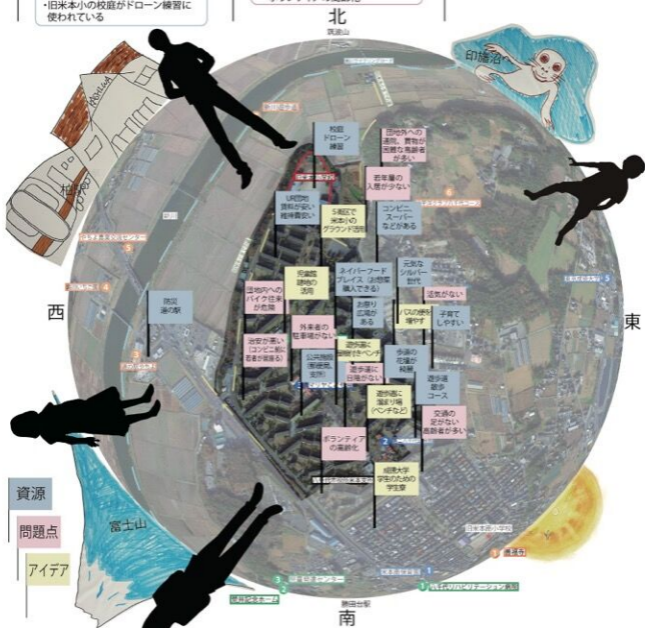
- ・児童館の跡地を活用する

遊歩道

- ・溜まり場をつくる
- ・屋根付きのベンチを設置する

その他

- ・5街区の住民で旧米本小のグラウンドを活用する



旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り01

ガリバーマップの結果（旧米本南小学校区）

資源

商業・サービス施設

- ・レストラン／学習塾
／コインランドリー

公園・農地

- ・親族が遊んでいた公園や時計台
→「馴染み深い」、「思い出深い」
- ・団地外周辺の農地では野菜作り
に適した場所が存在

問題点

道路

- ・旧小学校の北東に位置する道路の道幅が狭い
- ・旧小学校周辺では「ミラーが書かれている」
- ・「急な坂による不注意」が見受けられる

商業・サービス施設

- ・スーパーの品揃えが不十分
- ・他学区との交流施設がない
- ・コンビニの閉店、16号沿いに施設がないこと
- ・施設の老朽化

その他

- ・米本第一公園付近では防犯カメラが少ないこと
- ・飲酒している人やマナーの悪い人がいる

アイデア

医療・福祉

- ・旧小学校を「リハビリ施設」・「日替わり病院」・「高齢者施設」として活用する
- ・郵便局付近に「薬局」・「病院」を整備する

趣味・交流

- ・「コワーキングスペース」や「読書空間」といった静かな場所が欲しい
- ・「ジム」や「ドックラン」といった運動やアクティブな場所が欲しい
- ・「レンタル菜園」などの農的空間が欲しい

交通

- ・バスの路線延長や団地内巡回バスの運行
- ・駅の開通や駐車場を増やす



資源

問題点

アイデア

(2) 第2回ワークショップ

旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り②

3つの旧小学校の利活用のイメージを市民ワークショップで検討することになりました。5回にわたるワークショップの模様をお届けします。

第2回ワークショップが開催されました！

21名
が参加

日時：2022年7月31日（日）9時から11時
場所：3つの旧小学校に分かれて実施

旧小学校の現地見学

第2回ワークショップでは、3つの旧小学校に分かれて、現地見学を行いました。最初に記録係・見つけてくるモノ係・発表係などの役割分担を決めた上で1時間ほどかけて旧校舎やグラウンドなどを見学しました。見つけてくるモノには「校章はどこにある?」「校歌の歌詞を確認しよう」などがありました。何か発見があった際にはカメラ係の学生がその都度、写真を撮ることで記録に残しました。実際に旧小学校を見て廻ることで、活用出来るような資源や、問題点、アイデアなどを記録することが出来ました。

校章はどこにある?



校歌の歌詞を確認しよう



防災関連の場所は？
(防災倉庫・防災用井戸等)



見学で発見した資源・問題点・アイデアを校内マップに書き出す

見学をした後は、大きな校内マップに発見した資源・問題点・アイデアを三色の付箋を用いて書き出しました。また、見学の際に撮影した写真を印刷し、校内マップに付け加えました。ある程度、付箋が貼られたところで、見学ルートに沿って、ファシリテーターが貼られた付箋を確認しました。確認の際に出た資源・問題点・アイデアを追加で付箋に書き出しました。最後に、参加者の方に検討結果の発表をしていただきました。



参加者アンケート調査結果

ワークショップ終了時に行った参加者アンケート調査結果の一部を以下に紹介します。(回答者数：21名)

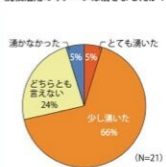
旧小学校の好きな場所を教えてください。(複数選択可)



問題点と思うところはありましたか？(複数選択可)



廃校活用のイメージは湧きましたか？



現地見学会の結果（旧阿蘇小学校）

資源

豊かな自然

- ・けやきの木
- ・印旛沼の形をした池

小学校活用時から残っているもの

- ・薬山、長い滑り台
- ・体育館、音楽室がまだ使える
- ・自校給食のため料理スペースがある
- ・オリジナルキャラクターまもるくん
- ・トイレが綺麗

問題点

交通・動線について

- ・道路を挟む敷地があるので防犯上危ない
- ・池の境界が分かりにくく、通路が狭い

現在の校舎の状態に関して

- ・渡り廊下が古いので不安
- ・プールが故障中で汚れている
- ・屋上の防水シートが劣化している
- ・放送室内が日差しが強く暑い

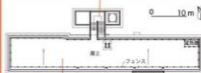
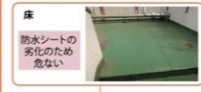
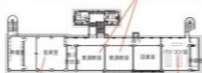
アイデア

自然・農業に関するアイデア

- ・市民農園、レンタル畑
- ・キャンプ、マルシェ、フリマ
- ・星座を見る会

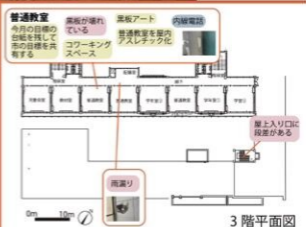
施設や店舗などのアイデア

- ・ちょっとした屋台やキッチンカー
- ・文化財展示スペース
- ・駐車場
- ・太陽光発電
- ・屋上ビアガーデン
- ・カルチャースクール、自習室
- ・地元野菜のお料理教室

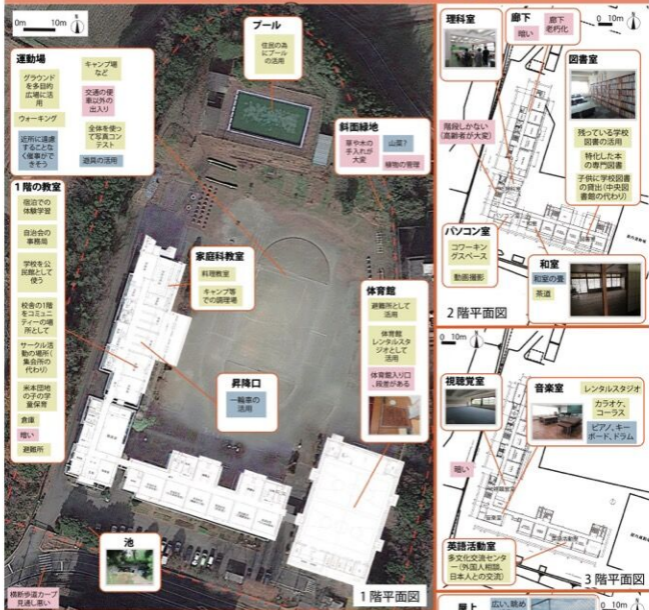


現地見学会の結果（旧米本南小学校）

資源	問題点	アイデア
あそび・思い出 <ul style="list-style-type: none"> ・築山 ・めがね橋 ・卒業制作 ・児童作品 	屋外 <ul style="list-style-type: none"> ・雑草 ・フェンスの老朽化 ・段差がある箇所がある 	屋外 <ul style="list-style-type: none"> ・ドッグラン ・プールの利活用 ・活用開始時の記念撮影
設備・備品 <ul style="list-style-type: none"> ・音楽室の楽器 ・図書室の本 ・家庭科室のガスコンロ 	屋内 <ul style="list-style-type: none"> ・トイレが和式で使いづらい ・黒板が壊れている ・雨漏りがある 	普通教室 <ul style="list-style-type: none"> ・黒板アート ・室内アスレチック ・コワーキングスペース
その他 <ul style="list-style-type: none"> ・校章 ・災害用設備 		その他 <ul style="list-style-type: none"> ・宿題や自由研究の場 ・音楽練習の場 ・美術展示の場



現地見学会の結果（旧米本小学校）



資源

- 自然**
- 山菜が取れる
 - 敷地周辺の木々
 - 屋上から見える周辺の景色

小学校の遺産

- 遊具、一輪車
- 児童図書
- 音楽室の楽器
- 図工室の機材

問題点

交通・導線

- 体育館の段差
- 階段での移動
- 外部者は車がないと来訪しにくい
- 校門前が見通しが悪い

校舎の状態

- 廊下が暗い(1~3階)
- 草木の管理ができていない

アイデア

高齢者向け(65歳~)

- 茶室・カラオケ
- 動画撮影スタジオ
- ビアガーデン
- ワーキングスペース

子供・青少年向け(~19歳)

- 学童保育
- 児童用の図書館

親子向け

- プールの活用
- キャンプ場

多世代向け

- 花火大会
- 避難所
- 図工カルチャースクール
- 外国人のための相談、日本人との交流スペース
- 星をみる
- 公民館

(3) 第3回ワークショップ

旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り③

3つの旧小学校の利活用のイメージを市民ワークショップで検討することになりました。5回にわたるワークショップの模様をお届けします。

第3回ワークショップが開催されました！

18名が参加 日時：2022年8月28日(日) 10時から12時
場所：やちよ農業交流センター

ワークショップ1・2回目の振り返り

初めに、ワークショップ1・2回目の検討結果について、学生が発表しました。1回目ではガリバーマップを使ったまちの資源・問題点・アイデアを共有し、2回目では、旧小学校内の資源・問題点・アイデアを共有しました。また、1・2回目のワークショップ終了時に行った参加者アンケート調査の結果について紹介しました。



アイデアカードを用いたアイデアの検討

3つの旧小学校のチームに分かれて作業を行いました。まず、1・2回目で行った内容・連携部会で検討された内容・民間事業者のサウンディング調査で提案された内容をまとめたアイデアカードが紹介され、これらのアイデアカード以外のアイデアがあった場合には追加のアイデアカードを作成しました。次に、出されたアイデアカードの中で自分の立場で実現したいアイデアを5つ選んで青色のシールを貼りました。その後、ロールプレイカードを引き、ロールプレイカードに書かれている人の立場になって、実現したいアイデアを5つ選んで青色のシールを貼りました。



アイデアカードを実現する場所の検討

シールが多く貼られたアイデアカードから順番にアイデアカードを実現する場所について模型を使って検討しました。具体的にはアイデアカードを実現する場所に旗を立てていきました。

最後に、3つのチーム毎に全体発表をしました。

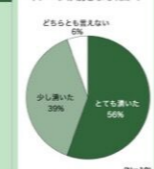


参加者アンケート調査結果 ワークショップ終了時に行った参加者アンケート調査結果の一部を以下に紹介します。(回答者数：18名)

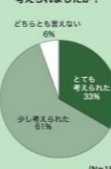
アイデアカードで実現したいアイデアを3つ教えてください。



模型を使ったアイデアの検討は地図と比べてイメージが良かったですか？



ロールプレイカードでは立場になりきって考えられましたか？



自由意見

実際に、今日出た施設ができて、持たせられるように協力したいと思った。(41-60歳 女性)

人が集まりやすい場所となつてくれることを期待しています。(41-60歳 男性)

少しずつ具体化して楽しくなってきました。SNSでこのワークショップに参加していることを載せたら、地元への応援がアイデアを出してくれました。皆、地域活性化と再利用を望んでいます。より良い再利用をよろしくお祈りします。(41-60歳)

本当に実現できるのかという不安と、できてほしいという期待があります。良い方向で少しでも形になると良いと思います。(50歳 女性)



ワークショップの結果（旧阿蘇小学校）



カフェ

学生カフェ
200㎡

ハンモックカフェ、米粉スイーツの販売

8票

3票 **イベント駐車場** **農業レストラン**

イベントのときに
駐車場が足りない

第二体育館

参加者：7名

- 票1、3票のワークショップ
で出たアイデア
- 選挙部会で出たアイデア
- 多世代交流場
- 自分の立場で選んだアイデア
ロールプレイカード
の役割の立場で選んだアイデア



ピアガーデン

マルシェ・フリーマーケット

6票

2票 **バーベキュー** **レンタルスペース**

ドッグラン **体操教室**

第二グラウンド **農業体験教室**

料理教室



多世代交流の場

お年寄りの方と子供の
多世代交流の場

4票

校庭の日陰で
できないだろうか？

1票 **子ども食堂** **訪問看護・介護ステーション**

市民農園・レンタル畑 **レンタル倉庫**

ワークスペース **Wi-Fi設備**

自習室 **カルチャースクール**

シルバーサロン **民間図書館コーナー**

お弁当屋 **地域ケアプラザ・特別養護老人ホーム**

レンタル倉庫 **シルバー人材センター**

ロールプレイカード
で引かれたカード

梨・いちごが多く栽培されている（敷地周辺）

勝田台に行く方向に特別養護老人ホームがすぐにある

特別養護老人ホームが付近に三つある

校舎全体にWi-Fi設備がほしい

老人ホームがない

徒歩の利用が多い

規模が小さいので、外部向きでない

プールが壊れている

車椅子利用者のためのバリアフリーが必要（校舎全体）



ケヤキの木を
ライトアップ

日陰で何か
できないか

ターザン
アスレチック

砂ぼこりが
すごいのでは

アクセス
しづらい

そのうち阿蘇米
本学園の体育館
やグラウンドが
足りなくなるた
め、増やす必要
があるのではない
か

イベントの時に
駐車場足りない
第一運動場について



旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り03

ワークショップの結果（旧米本小学校）



6票

ビアガーデン
参加者アイデア
旧米本小学校

花火大会の鑑賞スペース
星を見る会
も同時に行いたい



3票

外国人向けの相談センター
異文化交流の場としても機能

ライフスタイルショップ
コミュニティラウンジ
アトリエ
機能も持つような外国人との交流の場が欲しい

キャンプ場
学童保育スペース
民間が運営する学童保育

子供のための施設をつくり、若い子育てで世代の居住を促進したい



2票

カルチャースクール
民間運営プール
レンタル運動場
インキュベーション施設
宿泊施設

近くにないため欲しい

1票

コワーキングスペース
シェアキッチン
レンタルスタジオ
高齢者施設
学生寮
子ども食堂
児童用の図書コーナー
移動販売
合宿施設
ランドリー

参加者：4名

- 票1：2回目のワークショップで出たアイデア
- 票2：連携研究会で出たアイデア
- 票3と票4：デザイン調査
- 赤：自分の立場で選んだアイデア
- 青：ロールプレイカードの役割の立場で選んだアイデア



ロールプレイカードで引かれたカード



旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り03

ワークショップの結果 (旧米本南小学校)

NO.1

5票 お食事処

施設入居者・地域の人もともに利用が可能な場所がほしい

近所にランチ・夕食ともに飲食店が少ない。

NO.2

4票

- キャン・BBQ場**
 - 空き教室を改装
- 屋内オリエンテーリング**
 - 空き教室を改装
- 校舎全体で謎解きをする**
- 屋内アスレチック**
 - 空き教室を改装
- 多世代交流の場**
 - 子供と高齢者の触れ合いの場
- 高齢者と子供の交流の場が欲しい**

NO.3

3票

長期休みに宿題をする場

料理教室

出張診療所

スポーツジム

音楽スタジオ

コワーキングスペースはあって損はない

大学生の立場ではサークルや友達と活動する場が欲しい

理科室の実験機器を使って自由研究をする

料理教室や飲食の場が欲しい。

コワーキングスペース

犬の散歩場

団体・サークルの活動の場

2票

ビアガーデン

民間図書コーナー

高齢者施設

薬局

花火・天体観測

学習施設

レンタル菜園

1票

eスポーツルーム

YouTuberの立場ではeスポーツルームや撮影場所が欲しい

参加者：7名

意見出し方法：
 ● 意見出し方法1：当日のワークショップ
 ● 意見出し方法2：ワークショップ後、ワークショップで出したアイデアを基にアンケート調査
 ● 意見出し方法3：ワークショップ後、ワークショップで出したアイデアを基にアンケート調査

投票結果：
 ● 意見出し方法1：5票
 ● 意見出し方法2：2票
 ● 意見出し方法3：1票

参加者：7名
 ● 意見出し方法1：5名
 ● 意見出し方法2：1名
 ● 意見出し方法3：1名

職業別：YouTuber 子育てパパ・ママ 小学生 中学生 高校生 大学生 社会人

中庭

- 1 お食事処
- レンタル菜園

校舎1階

- 1 お食事処
- 学習室
- 理科室
- 入浴施設
- 保健室
- 出張診療所
- 薬局

校舎2階

- 1 家庭科教室
- 料理教室
- 職員室
- リハビリ施設

校舎3階

- 1 生活科
- 読書ルーム
- 音楽室
- 音楽スタジオ
- ICTルーム
- ICTルームの機械を共同でインターネットを使い様々な用途を築く
- ICTルーム
- 民間図書コーナー
- eスポーツルーム
- 運動場
- 1 キャンプ場
- 2 BBQ
- 商業施設
- 2 校長室
- 多世代交流
- 1 体育館
- 2 団体・サークルの活動の場所
- 3 音楽スタジオ
- 3 イベントルーム
- 1 校門
- 2 屋内アスレチック
- 3 学年室
- 3 ジム

屋上

- 1 ビアガーデン
- 2 花火天体観測

2F

- 1 体育館はサークルや団体向けのコンテンツを固める
- 2 階を仕事・文化の活動場所にし、音の出る施設は3階で行う
- 3 現状残っている配膳エレベーターを活用し配膳する

3F・屋上

- 他グループで活発だった屋上の提案を旧米本南でもしたい

運動場・1F

- 1 運動場
- 2 キャンプ場
- 3 BBQ
- 3 商業施設
- 1 校舎
- 2 校舎
- 3 校舎

(4) 第4回ワークショップ

旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り④

3つの旧小学校の利活用のイメージを市民ワークショップで検討することになりました。5回にわたるワークショップの模様をお届けします。

第4回ワークショップが開催されました！ 12名が参加 日時：2022年9月11日（日）10時から12時 場所：やちよ農業交流センター

ワークショップ3回目の振り返り

まず、前回のワークショップの参加者アンケート結果が報告され、質問への回答がありました。「模型を使ったアイデアの検討でイメージが湧きましたか？」という質問に対して、「とても湧いた（56%）」、「少し湧いた（39%）」と94%の参加者には好意的に受けとめたことが分かりました。また、ロールプレイカードについて「カードに書かれた役割の立場になりきって考えられましたか？」という質問に対して、「とても考えられた（33%）」、「少し考えられた（61%）」と94%の参加者には好意的に受けとめたことが分かりました。次に、前回のワークショップの検討結果の報告がありました。詳細については第3回ワークショップ便りをご参照下さい。



全体コンセプト・全体計画の検討

これまでのワークショップを踏まえて提案された各施設の全体コンセプトと全体計画が学生から発表され、その内容について議論しました。全体計画については収益が見込めるコンテンツに注目しました。



アイデアの詳細検討

次に、3回目のワークショップで人気だったアイデアから順に、アイデアの詳細を検討しました。具体的には、「誰がやるの?」「誰が使うの?」「どこでやるの?」「実現までの課題は?」という項目別に担当を決め、アイデアごとに担当をローテーションして検討した内容を付箋に書いて模造紙に貼っていきました。ある程度、貼れた段階で全体で確認しました。最後にグループ毎の検討結果を発表をしました。



アイデア	誰がやるの?	誰が使うの?	どこでやるの?	実現までの課題は?
カフェ	新しく知っていた人 Aさん	サークル活動の滞りの主婦 Bさん	職員室 Cさん	資金面 Dさん
子ども食堂	地域住民の有志 Dさん	近所の小学生 Aさん	家庭科室 Bさん	どのくらい頻度で開店するか? たくさん こそん
ドッグラン	実用企業 Dさん	散歩中の地域住民 Dさん	運動場 Aさん	資金面 Bさん

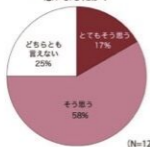
ローテーション

ローテーション

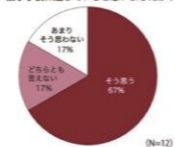
誰が どこで 課題

参加者アンケート調査結果 ワークショップ終了時に行った参加者アンケート調査結果の一部を以下に紹介します。(回答者:12名)

たたき台で出されたコンセプトは旧小学校に適していると思いましたが?



たたき台で出された収益が見込めるコンテンツは旧小学校に適していると思いましたが?



自由意見

人が使いやすい場所になることを期待しています。(41-60歳 女性)

毎週参加者が少なくなってきました。参加者同士の交流もありません。もっと交流の場、時間を作ってほしい。(41-60歳 男性)

ただ意見だけをまとめていくことで良いのか。現実的に考えて(コストの高、高知、認知など)難しい部分もあると思う。それらを考えた時におのずとカードマップが決まってくることもあると思う。(21-40歳 女性)

時間が足りませんでした。そして少し暑かった。もっと時間が欲しいです。皆地域のために一生懸命ですね。私たちの業ができるだけ近い形で業者と渡るといいなと思います。全く違う形になったら、話し合いの意味がなくなりそうです。(41-60歳)

編集: マツケン 千葉大学 都市計画 松浦研究室
発行年月日: 2022年10月3日
八千代市からの愛読者の成果の一部です。



旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り04

ワークショップの結果 (旧阿蘇小学校)

施設全体のコンセプトの検討

疑問点 賛成・提案 反対・課題

コンセプト

けやきの木を中心とした阿蘇地区のコミュニティープレイス



子どもたちが集う場所を存続させる

149年続いた小学校の長い歴史

旧阿蘇小学校の面影を残す

- ・旧阿蘇小の資料館
- ・シンボルツリー

シンボルツリーをどう活かすのか？
(ライトアップ・ツリーハウスなど)



それぞれ異なる空間作りを提案

子どもたちの居場所

地域の人々が集う場

阿蘇米本学園と関連させる

- ・阿蘇米本学園の機能の延長
- ・オープンカフェ・自習室
- ・イベント時のサブ駐車場

農と関連させる

- ・農業レストラン
- ・レンタル畑

反対・課題



阿蘇米本学園と連携した機能を付加させる

阿蘇米本学園と近い

阿蘇米本学園だけだと駐車場が足りないらしいので良い提案

農村集落と近い

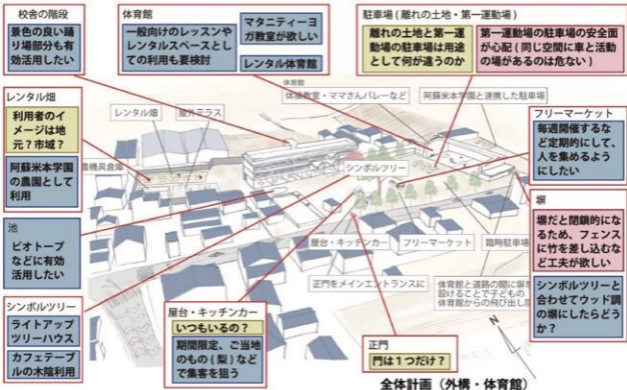
農家が子どもに教えることができる



農業と連携を図る

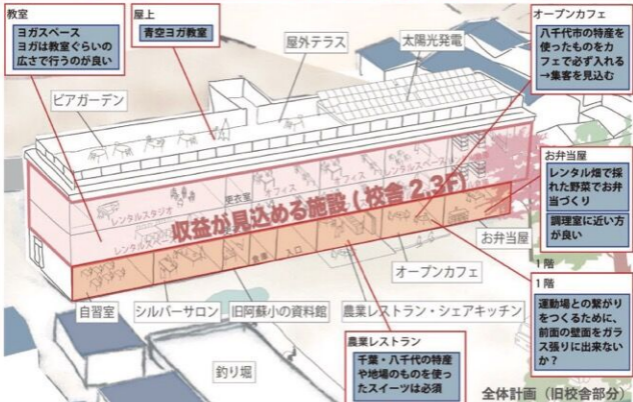
施設の全体計画の検討

疑問点 賛成・提案 反対・課題



旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り04

ワークショップの結果 (旧阿蘇小学校)



アイデアの詳細検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題 ■ フリーディスカッションで出た意見

やる人によって強めるかが分かれる

自校給食だった特色を活かすことができるのでは

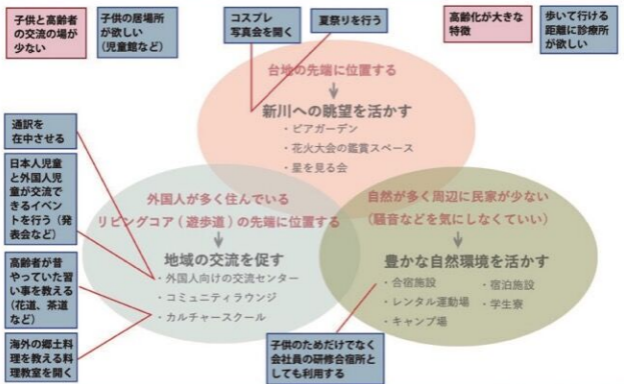
アイデア	誰がやるの？	誰が使うの？	どこでやるの？	実現までの課題は？
カフェ	カフェをやりたいと思ってる人orプロ 日帰りカフェみたいなものでもいい...	地元の方々 外部の方々 誰でも利用可	第一運動場 (オープンスペース) または、オープンスペースに出れるような一階エリア	初期投資がかかる (キッチン周り) 調理スペースとして給食室の保健所許可が必要 広帯手段 (車停) だけでなく SNS など 儲かる? (コミュニティカフェで良いのでは) 認知してもらうまでが大変 結構性のあるメニュー開発が必要
マルシェ フリー マーケット	小学生の作品 地区住民の振り出し物 農家の方 野菜マルシェ	地区住民 + α 市外の人も利用可	第一運動場 体育館 (雨天時)	最初はイベント的に開催して徐々に定常化してゆく 認知のされ方 雨が降ったらどうするのか 子どもはやってくるのか そもそもピアガーデンという造りかたの場には子供への参加は考えなくても良い
ピア ガーデン	プロ or 一般 地元・外部問わず	地元住民 市外の人も利用可	屋上	イベント的にやれば、すぐにでも開催できそう テーブルと椅子はどこに保管する? 屋上利用だと草に管理する人が必要で、人件費がかかる 常に営業するのかが or 期間限定なのか 子どもは楽しめるのか
屋台 キッチンカー	プロ (八千代市・千葉市・飲食市など)	地元 & 外部	第一運動場 第二運動場	業者の集まりが深いので、キッチンカーが来てるのか? → 遠くからお客様が来られるか? 集客が見込めないキッチンカーは来ない → 最初が大変 住民の力だけでは限界がある 行政からの働きかけが必要
多世代 交流の場	自治会連絡部会の方 「道」を提供するのはカフェの人だったり...	地区住民 + α → 高齢者・子供たち 多世代交流は断片的に発生するものでは?	第一運動場 体育館 シルバーサロン	イベント的にやる? (高齢者の方が子供達に昔の遊びを教えるなど) ex. ペーゴマなど

旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り04

ワークショップの結果 (旧米本小学校)

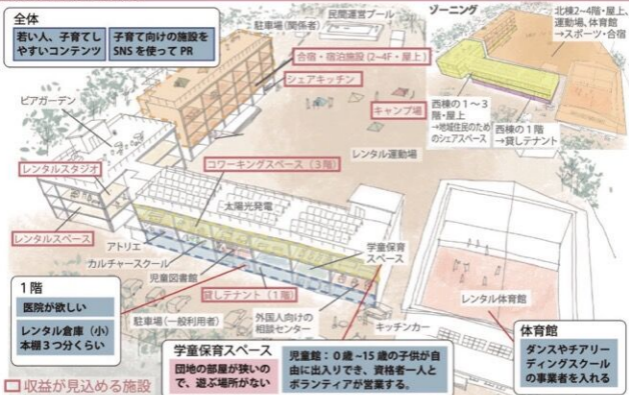
特徴・資源を活かしたコンセプトの検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題



施設の全体計画の検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題



ワークショップの結果（旧米本小学校）

アイデアの詳細検討

疑問点
賛成・提案
反対・課題

アイデア	誰がやるの？	誰が使うの？	どこでやるの？	実現までの課題は？
ビア ガーデン	民間企業	団地内住民	屋上	実施期間は5月から8月の土日
	NPO法人	合宿所利用者	運動場の一角	事業者の選定
	団地内で「やってみたい」と思っている人達	バスがあれば 団地外の人も サークル		保健所等の認定 集客可能人数は100人くらい？
外国人の 為の相談 センター	八千代市役所	外国人	2階の教室	通訳が欲しい
	NPO法人	外国人の付き添い (団地内の日本人)		国旗などを飾る
	団地内のボランティア			ジェスチャー等で意思疎通を図る 団地内の生活ルールなどを多言語で作成
キャンプ場	企業	団地内の人	運動場の一角	ゴミ捨て場をどうするか？
	管理者権限	一般市民	屋上	トイレ 燃えカスの処理 キャンプの区画整理
児童館	八千代市役所	幼児～小学生	2階の教室	先生をどう確保するか？
	自治会			怪我の心配がある 利用者をどう集めるか？
カルチャー スクール	講師	高齢者 (囲碁、将棋、麻雀)	2階の教室	先生の確保
	自治会		屋外で体験	生徒集め 企業を入れるのか
レンタル 運動場	民間企業・学校借り主	学生	運動場の一角	使用にあたってのルール作り
	八千代市役所	運動サークル	プール	使う人の募集
		一般市民	体育館	安全の確保 誰が管理するのか

ワークショップの結果（旧米本南小学校）

特徴・資源を活かしたコンセプトの検討

■疑問点 ■賛成・提案 ■反対・課題

公園にトイレがないので子供がトイレを使えるように工夫しては！

旧小学校入り口付近のトイレを使用する。看板などを遊歩道に配置し誘導する。

リビングコアの先端に位置する

リビングコアの両端に旧小学校があることで、アクセスも良好であり、コミュニティの拠点になりえる



住宅地内に位置する

周辺には住宅が立地するため、気軽に立ち寄れる一方で、匂いや音などから静かな住環境を守る必要がある



校舎に囲まれた中庭

2棟の校舎に挟まれた中庭が存在する。以前は銅葺小屋や植物が栽培されていた。



コンセプト

閑静な中庭からはじまる みんなのリビング

中庭を活かした
お食事処・レンタル菜園

趣味・生活の一部となる
図書スペース・音楽スタジオ・
ドッグラン・ジム・料理教室

人々の交流の場として背もたれ付きのベンチを増設。まるいベンチも欲しい。

校門から近い場所につづげる空間を設ける。動線や使い勝手の良さを意識する。

旧米本小と連携してレジャー娯楽機能を入れられないか？平日は旧南小、休日は旧米本小を利用すれば、お互いに行き来する機会が増える。

施設の全体計画の検討

■疑問点 ■賛成・提案 ■反対・課題

レンタルスタジオとして音楽室を活用したい。
(収益化できるのでは？)

ドッグランは良いや鳴き声等でトラブルになるのでは？

中庭の管理を業者と地域のシルバー人材で連携して整備していく。

民間事業者利用エリアに対する意見

障がい者施設が住宅地の中心にあることで騒音などのトラブルがありそう

なぜ障がい者施設なのか？障がい者施設は本当に稼げるのか？

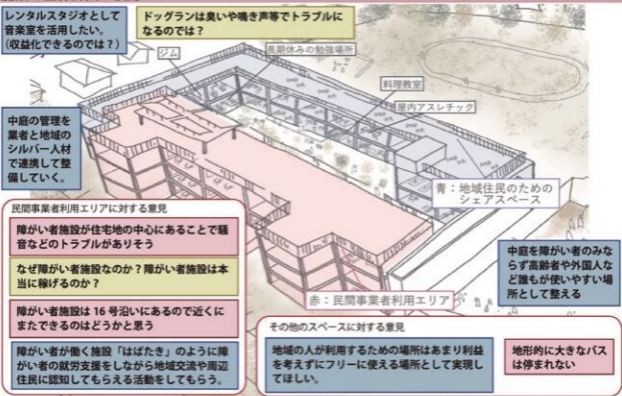
障がい者施設は16号沿いにあるので近くにまたできるのではどうかと思う

障がい者が働く施設「はばたき」のように障がい者の就労支援をしながら地域交流や周辺住民に認知してもらえ活動をしてもらう。

その他のスペースに対する意見

地域の人が利用するための場所はあまり利益を考えずにフリーに使える場所として実現してほしい。

地形的に大きなバスは停まれない



旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り04

ワークショップの結果（旧米本南小学校）

アイデアの詳細検討

疑問点
賛成・提案
反対・課題
フリーディスカッションで出た意見

アイデア	誰がやるの？	誰が使うの？	どこでやるの？	実現までの課題は？
お食事 どころ	障がい者施設の入居者の方（調理など）			
	地域の料理好きの人（シェアキッチン）	限定せずだれでも食べられる	家庭科室（調理）	食事はどのようなジャンルを提供するのか？
	道の駅や団地内の食堂の支店や分店	朝食が食べられるような場所	校長室・応接室（客席）	地域に働く人はいるのか
	給食を作っていた方たち		中庭などの隅だまり	誰でも利用できるためには価格設定が難しい
キャンプ・BBQ場	利用したい人ややりたい人が自己責任で利用する	地域住民	校庭・中庭	火の利用許可は取れるのか
	民間企業が受付や管理をする	観光客 小学生（屋外学習として）	体育館でBBQ（雨の日でもできる）	BBQ用の机やいすは準備できるのか？ 花火ができるようにしたい
屋内オリエンテーリング	障がい者施設の入居者の方（準備等）	地域の児童	3階部分から屋上まで	備品の準備はどうするのか
	民間企業が受付や管理をする	小学校の卒業生		どのような内容の企画をするのか
	企画は外部の企業が持ち込む（イベント会社等）	タイムスリップ 思い出とともに探検する		内容やターゲットがはっきりしていない
多世代交流の場	地域の自治会	地域の高齢者や子供	校舎の1階部分	どういう目的で集まるのか（集まって何をするのか）
	活動中の高齢者サークル		体育館	子供と昔ながらの遊びをする スマホ講座 外国人移住者と多文化交流
屋内アスレチック	卒業生	小学生から高校生まで（年代別にコースを分ける） 地域住民が家族や友人と使う	体育館や3階	アスレチックの場所・道具の管理はどうするのか
長期休みに宿題をする場所	大学生（ボランティアや短期アルバイト） 子供に教えたい地域住民	地域の小中学生	理科室・図工室	大学生のボランティアは誰が募集するのか

(5) 第5回ワークショップ

旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り⑤

3つの旧小学校の利活用のイメージを市民ワークショップで検討することになりました。5回にわたるワークショップの模様をお届けします。

第5回ワークショップが開催されました！ 14名が参加 日時：2022年9月25日（日）10時から12時 場所：やちよ農業交流センター

ワークショップ4回目の振り返り

まず、4回目のワークショップの振り返りを行いました。前回のワークショップでは、これまでの議論を踏まえて提示した旧小学校の全体コンセプトと基本計画案の修正意見を検討した上で、アイデアカードの詳細検討をしました。それらの検討結果と、4回目に出た修正意見を反映させた全体コンセプトと基本計画の修正案を発表しました。



全体コンセプトと基本計画の再検討

全体コンセプトと基本計画の修正案に対して、修正意見を検討しました。前回、欠席された参加者もいたため、様々な意見が出されました。



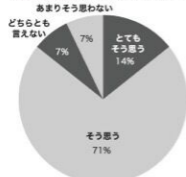
アイデアカードのブラッシュアップ

次に、シールが多く貼られたアイデアカードについてアイデアの詳細を検討しました。前回、検討した「だれがやるの?」、「どこでやるの?」、「実現までの課題は?」に加えて、「いつやるの?」の項目も追加し、アイデアごとに担当をローテーションしてアイデアを付箋に書いて貼っていきました。最後に、グループ毎に検討結果を発表し、記念撮影で終了しました。

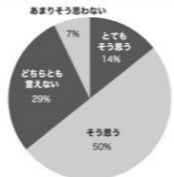


参加者アンケート調査結果 ワorkshop終了時に行った参加者アンケート調査結果の一部を以下に紹介します。(回答者数：14名)

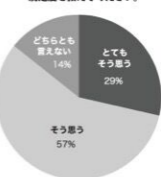
修正したコンセプトは旧小学校に適していると思いませんか?



修正した基本計画は旧小学校に適していると思いませんか?



全5回のワークショップに参加した満足度を教えてください。



編集：マツケン 千葉大学 都市計画 松浦研究室
発行年月日：2022年10月17日
八千代市からの委託研究の成果の一部です。



旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り05

ワークショップの結果（旧阿蘇小学校）

施設全体のコンセプトの検討

疑問点 賛成・提案 反対・課題

けやきの木を中心とした阿蘇地区のコミュニティープレイス



子どもたちが集う場所を存続させる

樹木の管理は
どうするのが
（掃除など）

149年続いた小学校の長い歴史

旧阿蘇小学校の面影を残す

- ・旧阿蘇小の資料館
- ・シンボルツリー（けやきの木）を
ライトアップ・木陰など有効活用



それぞれ異なる空間作りを提案

阿蘇米本学園と関連させる

- ・阿蘇米本学園の機能の延長
- ・オープンカフェ
- ・自習室
- ・イベント時でも収容可能なサブ駐車場

阿蘇米本学園と近い

新しくできる
商業施設と連
携させたい



阿蘇米本学園と連携した機能を付加させる

オープンスペースを
活用した農業体験

地域の人々が
集う場

農と関連させる

- ・農業レストラン
- ・レンタル畑
- ・農業体験を通して
子供の食育を推進

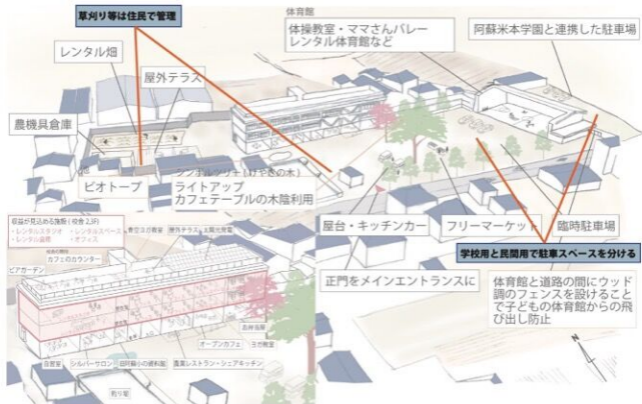
農村集落と近い



農業と連携を図る

施設の全体計画の検討

疑問点 賛成・提案 反対・課題



旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り05

ワークショップの結果（旧阿蘇小学校）

アイデアの詳細検討

薄い文字：前回の検討結果、濃い文字：今回の検討結果 ● 参加者 ● ロールプレイ ● 疑問点 ● 賛成・提案 ● 反対・課題

やる人によって稼げるかが分かれる
 自校給食だった特色を活かすことができるのでは

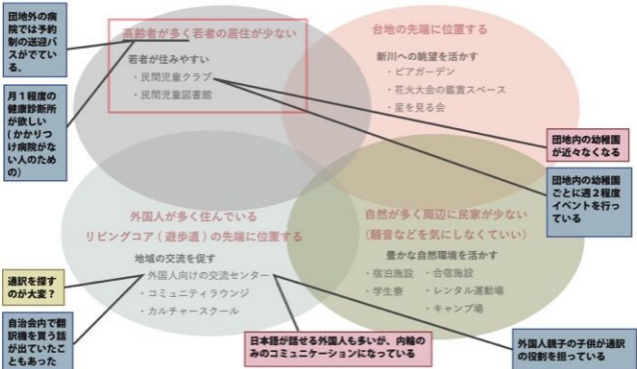
アイデア	誰がやるの？	誰が使うの？	どこでやるの？	いつやるの？	実現までの課題は？
<p>●●●●● ●●●●● ●●●●● ●●●●●</p> <p>カフェ</p> <p>旧小学校の時の バスは人気 だった</p>	<p>カフェをやりたいと 思っている人 or プロ</p> <p>日傭りカフェみたい なものでも良い..?</p>	<p>地元の方々 外部の方々 誰でも利用可</p>	<p>第一運動場（オープン スペース）または、オー プンスペースに出れる ような一階エリア</p>	<p>常設 日中+朝も</p> <p>学校行事前 運動会、授業参観</p>	<p>お母さんがかかる（キッチン廻り） 清潔スペースとして給食室の扉開け許可が必要 広げやすい（3坪 付近でなく 30畳 など） 誰がやる？（コミュニティカフェ的で良いのでは 認知してもらうまでが大変 設備のあるメニュー開発が必要</p>
<p>●●●●● ●●●●● ●●●●● ●●●●●</p> <p>マルシェ フリー マーケット</p>	<p>小学生の作品 地区住民の掘り出し物</p> <p>農家の方 野菜マルシェ</p>	<p>地区住民 +α</p> <p>既にやちよ農業交流センターなど野菜 マルシェの供給はあるため、当該地でも 行おうと競合してしまう</p>	<p>第一運動場 体育館（雨天時）</p> <p>旧阿蘇小では場所代をとら ず、地域交流を目的とする ならば競合しないのでは</p>	<p>学校行事前 運動会、授業参観</p>	<p>最初はイベント的に実施して徐々に回数を増し ていく 認知のされ方 雨が降ったらどうするのか 子どもはやってくるのか</p>
<p>●●●●● ●●●●● ●●●●● ●●●●●</p> <p>ピア ガーデン</p>	<p>プロ or 一般 地元・外部問わず</p>	<p>地元住民 市外の人でも利用可</p> <p>バス・代行サービス利用</p>	<p>屋上 車で来れないため市 外からは難しい 地元住民がメイン</p>	<p>夏季限定 冬の使用は？</p> <p>そもそもピアガーデン という施設提供の場にと 子供への需要は考えなく ても良い</p>	<p>イベント的にやれば、すぐにでも開催できそう 屋上利用だと常に管理する人が必要で、人員費 がかかる テーブルと椅子はどこに保管する？ 雨に営業するのか or 雨期限定なのか 子どもは楽しめるのか</p>
<p>●●●●● ●●●●● ●●●●● ●●●●●</p> <p>屋台 キッチンカー</p>	<p>プロ （八千代市・千葉 市・佐倉市など）</p>	<p>地元 & 外部</p>	<p>第一運動場 第二運動場</p>	<p>朝と昼 学校行事時</p>	<p>屋台の賑がりが深いのでキーマンが必要 遠くからお客さんが来てくれるか 頻度や休日に増やして行事から営業に 変更が長引かないとキッチンカーは来ない →雇用のない</p>
<p>●●●●● ●●●●● ●●●●● ●●●●●</p> <p>多世代 交流の場</p>	<p>自治会 連携部会の方</p> <p>「場」を提供するのは カフェの人だったリ..</p>	<p>地区住民 +α →高齢者・子供たち</p> <p>多世代交流は副次的 に発生するものでは</p>	<p>第一運動場 体育館 シルバーサロン</p> <p>もえぎ野のイベントを派生</p>	<p>月 1 放課後の遊び場として イベント（ハロウ ィン、クリスマス等）</p>	<p>イベント的にやるよ うな高齢者の方が子供 達に遊ぶのびを教える （など） ハ、ペーパーマシなど 住民の力だけでは限 界がある 行政からの働きかけ が必要</p>
<p>●●●●● ●●●●● ●●●●● ●●●●●</p> <p>農家 レストラン</p>	<p>農家・飲食店経営 農協の婦人会</p> <p>少しだけ 働きたい主婦</p>	<p>市内外の人々</p>	<p>調理室で作り一番 近い教室を使う</p>	<p>土日 午後の利用が多そう</p>	<p>レストランとして 使用する為の 環境作りの資金 集めはどうする か PR方法は？ 商工会議所 と協力</p>
<p>●●●●● ●●●●● ●●●●● ●●●●●</p> <p>第二体育館 （阿蘇米本学園 のための）</p>	<p>地元 八千代市</p> <p>市管理は可能なのか 民間の方が良いのでは</p>	<p>生徒保護者</p> <p>中学生が利用するな ら教育委員会主体</p>	<p>旧阿蘇小の体育館</p>	<p>中学生の部活等 平日午後 夜・休日（PTA バ レー、ミニバス）</p>	<p>民間で管 理できる のか ボロボロ な部分がある 民間運営に する場合、 市内・市外 で料金を分 ける</p>
<p>●●●●● ●●●●● ●●●●● ●●●●●</p> <p>イベント 駐車場</p>	<p>地元自治会 学校（PTA）</p>	<p>利用者 生徒保護者</p> <p>落ち葉や草刈りなどの 管理は誰が行うのか</p>	<p>グラウンド 民間エリアと分ける 体育館裏の駐車場</p> <p>けやきの木を境にエリアを分ける</p>	<p>学校行事の時 マルシェ開催の時</p>	<p>安全性をどう 確保する のか イベント 時には交 通整備が 必要 倉庫を解体 し、中の ものを資料室 へ移動する 必要あり</p>

低学年の運動会は特に駐車場利用者が多い

ワークショップの結果 (旧米本小学校)

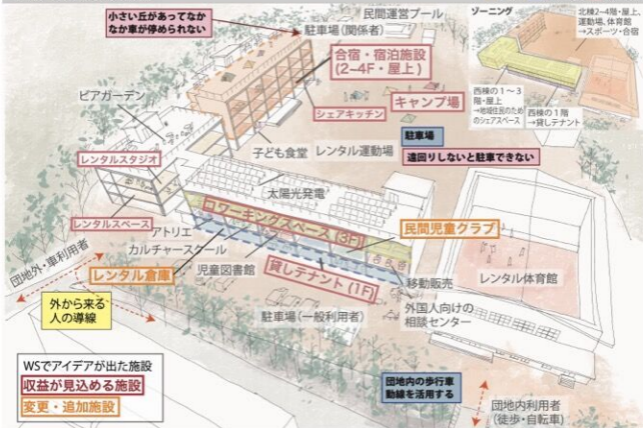
施設全体のコンセプトの検討

■疑問点 ■賛成・提案 ■反対・課題



施設の全体計画の検討

■疑問点 ■賛成・提案 ■反対・課題



ワークショップの結果（旧米本小学校）

アイデアの詳細検討 薄い文字：前回の検討結果、濃い文字：今回の検討結果 ● 参加者 ● ロールプレイ □ 疑問点 □ 賛成・提案 □ 反対・課題

アイデア	誰がやるの？	誰が使うの？	どこでやるの？	いつやるの？	実現までの課題は？
<p>●●●●●●●●</p> <p>ビアガーデン</p>	<p>民間企業</p> <p>NPO 法人</p> <p>団地内で「やってみたい」と思っている人達</p>	<p>団地内住民</p> <p>合宿所利用者</p> <p>バスがあれば外の人も</p> <p>サークル</p>	<p>屋上</p> <p>校庭の一角</p>	<p>春・夏・秋</p> <p>(ビアガーデンだけでなく、カフェならば冬も)</p>	<p>事業者の選定</p> <p>保健所等の認定</p> <p>集客可能人数(100人くらい?)</p>
<p>●●●●●●●●</p> <p>外国人のための相談センター</p>	<p>八千代市 ● 社会福祉協議会</p> <p>NPO 法人</p> <p>団地内のボランティア</p>	<p>外国人</p> <p>外国人の付き添い(団地内の日本人)</p>	<p>2F 教室</p>	<p>土日限定</p> <p>予約制</p>	<p>運営が欲しい 国旗などを飾る</p> <p>ジェスチャー等で意思疎通を図る</p> <p>団地内の生活ルールなどを多言語で作成</p> <p>クリスマス会などのイベントを開き、子供を通して交流する</p>
<p>●●●●●●●●</p> <p>キャンプ場</p>	<p>企業</p> <p>管理者</p>	<p>団地内の人</p> <p>八千代市民</p> <p>団地外の人利用がメイン(もえぎ野の人たちなど)</p>	<p>校庭</p> <p>屋上</p>	<p>春・夏・秋</p> <p>冬は予約制</p> <p>週末</p>	<p>トイレ 燃えカスの処理</p> <p>キャンプの区画 ゴミ捨て</p> <p>道の駅で食材を買ってもらう</p>
<p>●●●●●●●●</p> <p>児童館</p> <p>児童教室、子供広場など</p>	<p>行政</p> <p>自治会</p> <p>民間企業</p>	<p>幼児～小学生</p> <p>団地内の子供(学童後の利用)</p> <p>団地外の子供 習い事教室を併設</p>	<p>2F 教室</p>	<p>平日の午後</p>	<p>先生の確保 怪我の心配</p> <p>利用者集め 折り紙教室などのイベントを開く</p> <p>必要があるのか疑問</p>
<p>●●●●●●●●</p> <p>カルチャースクール</p>	<p>講師</p> <p>自治会</p>	<p>高齢者(囲碁、将棋、麻雀)</p>	<p>2F 教室</p> <p>屋外で体験</p>	<p>月4回(スクールの内容次第)</p>	<p>先生の確保</p> <p>生徒集め</p> <p>企業を入れるのか</p>
<p>●●●●●●●●</p> <p>レンタル運動場</p>	<p>企業 学校借り主</p> <p>行政</p>	<p>学生</p> <p>運動サークル</p>	<p>グラウンド</p> <p>プール</p> <p>体育館</p>	<p>予約制</p>	<p>使う人の募集 安全の確保</p> <p>誰が管理するのか</p> <p>使用にあたってのルール作り</p>
<p>●●●●●●●●</p> <p>宿泊施設</p>	<p>民間企業</p>	<p>家族連れ</p> <p>学生(合宿利用)</p>	<p>教室</p> <p>体育館</p>	<p>予約制</p>	<p>教室のリノベーションが必要</p>
<p>●●●●●●●●</p> <p>民間運営プール</p>	<p>民間企業</p>	<p>市民</p>	<p>プール</p>	<p>夏</p>	<p>施設の整備が必要</p>
<p>●●●●●●●●</p> <p>コワーキングスペース</p>	<p>民間企業</p>	<p>サラリーマン</p> <p>起業家</p>	<p>教室</p>	<p>毎日</p>	<p>パソコンなどの機材の準備が必要</p> <p>集客は見込めるのか?</p>
<p>●●●●●●●●</p> <p>児童用の図書コーナー</p>	<p>自治会</p> <p>ボランティア</p>	<p>団地内の子供</p>	<p>2F 教室</p>	<p>毎日</p>	<p>「児童教室」と同じ?</p>

旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り05

ワークショップの結果（旧米本南小学校）

施設全体のコンセプトの検討

■疑問点 ■賛成・提案 ■反対・課題

リビングコアの先端

リビングコアの両端に旧小学校があることはアクセスも良好で、交流・滞留空間の場所として利用されやすい。



住宅街に位置

住宅から近いことで、気軽に立ち寄ることができる。しかし匂いや音などから静かな環境を守らなければならない。



旧米本南小学校の中庭

2棟の校舎に挟まれ中庭が形成されている。以前は飼育小屋や栽培する場所があった。



コンセプト

閑静な中庭からはじまる
みんなのリビング

旧米本南小学校から徒歩圏内なので一体的に活用できると思う。ベンチのデザインなど一体的に活用できるものを考えて活用していく。

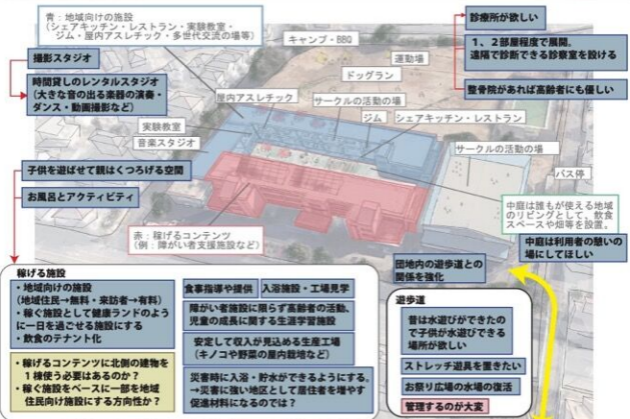
団地内だけでなく団地外の人もリビングとして活用できるように。

中庭を活かした
お食事処・レンタル菜園
趣味・生活の一部となる
図書スペース・音楽スタジオ・ドッグランジム・料理教室

ターゲット
米本団地内住民＋周辺住民
(徒歩圏内の人々)

施設の全体計画の検討

■疑問点 ■賛成・提案 ■反対・課題



ワークショップの結果（旧米本南小学校）

アイデアの詳細検討

薄い文字：前回の検討結果、濃い文字：今回の検討結果 ● 参加者 ● ロールプレイ □ 疑問点 □ 賛成・提案 □ 反対・課題

アイデア	誰がやるの？	誰が使うの？	どこでやるの？	いつやるの？	実現までの課題は？
お食事 どころ	障がい者施設の入居者の方（調理など） 地域の料理好きの人（シェアキッチン） 道の駅や団地内の食堂の支店や分店 給食を作っていた方たち	限定せずだれでも食べれる 小学生が朝食が食べれるような場所 小学生は朝時間が無い ため、朝食は高齢者向けにした方がよい	家庭科室（調理） 校長室・会議室（客室） 中庭などの雑だまり	毎日は大変なので週に3～4日で営業するイメージ 土日・祝日 平日の朝と夕方 子供（夕食）、高齢者・仕事の方（朝食）	食事はどのようなジャンルを提供するの？ 地域に働く人はいるの？ 誰でも使えるようにするには価格設定が難しい
キャンプ・BBQ場	利用したい人、やりたい人が自己責任で利用する 民間企業が受付や管理をする	地域住民 観光客 小学生（夏休学習）	校庭・中庭 体育館でBBQ（雨の日でもできる）	キャンプとBBQの運営は分けて考える→キャンプは常設、BBQは休日のみ BBQ→GWの連休や長期休みの期間にイベント的に設置 夏だけでなく冬も行う。ビアガーデンと予定を合わせるのも良い。	火の利用許可は取れるの？ BBQ用の机やいすは準備可能か 花火をできるようにしたい
屋内オリエンテーリング	障がい者施設の入居者の方（準備等） 民間企業が受付や管理をする 企画は外部の企業（イベント会社等）や市民団体が持ち込む	地域の児童 小学校の卒業生 学校に残っている思い出の品や作品などを展示して、タイムスリップした気分を味わう	3階部分から屋上まで	企画が持ち込まれたとき 屋内アスレチックと併設し開催していいときは屋内アスレチックの一部として活用する	商品の準備はどうするのか どのような内容の企画をするのか 内容やターゲットがはっきりしていない
多世代 交流の場	地域の自治会 活動中の高齢者サークル 自治会活動も頻繁に行われているので、サークル活動でなくても使えるようにする。	地域の高齢者や子供	校舎の1階部分 体育館 コンテンツによって変えたい。 (料理教室なら家庭科室のように)	・土日 ・長期休みの期間 ・夕方 利用者によって様々な時間帯が予想できる 放課後に1～2時間程度交流する	どういう目的で集まるのか（集まって何をするのか） 子供と昔ながらの遊びをする スマホ講座 外国人移住者と多文化交流
屋内アスレチック	卒業生 屋内オリエンテーリングと一緒に管理する	小学生から高校生まで（年代別にコースを分ける） 地域住民が家族や友人と使う	体育館や3階	・長期休み ・土日	アスレチックの場所・道具の管理はどうするのか 大学生の制作系の学科の人につくってもらう 大学生が少ないので学生に管理や運営を大学生にさせるのは難しい
長期休みの 学びの場	大学生（ボランティアや短期アルバイト） 子供に教えたい地域住民 シルバーの方が子供の見守りをするシステムがあればいいのでは？	地域の小中学生	理科室・図工室	・長期休み イベント的に開放する シルバーの方に常駐してもらい長期休み期間に常設する 日にちを決めてイベント的に開放	大学生のボランティアは誰が募集するのか 大学生や子供は集まるのか 学校の施設管理は資格が必要

※常時提供するサービス：食事、キャンプ・BBQ場、多世代交流
短期的なイベント：オリエンテーリング、アスレチック、宿題

7. 参加者の声

<参加者>

MOZEMU：阿蘇地域のことを改めて知ることができました。小学校、中学校が統合したばかりのため、問題点などはこれから出てくると思われるので、子供たちが困らないような活用案が出てくれることを期待します。ありがとうございました。

SHIROEM：地域のことを考える良い機会になりました。今後の利用方法が決まった際は「148年続いた学校があった」ということを、どこかに形として残してもらえたら幸いです。

匿名：阿蘇小学校が農村地の憩いの場になるよう希望します。



可児麻衣：ガリバーマップから始まり、興味を引くことがたくさんありました。長く住んでいても、知らないことがあったり、勉強になりました。ありがとうございました！



高橋 壯夫：なれない中での参加でしたが、若い芽の意見が聞いてよかったです。

自治会 鎌田豊彦：新しく物事を始める事の大変さを感じました。住民と業者との話し合いをしていく事が良いのではないですか？



石川 美恵子：思い出の多い施設なので、人が笑顔で集まれるような場所、長く愛される場所になると良いですね。



松井 宏規：とても参加して良かったと思えたワークショップでしたので、年代を問わず小・

中・高・大学生等、幅広い年齢層の方々と意見交換をしたいと思います。



佐藤 玲子：今回のワークショップで話し合った家を実現することを望みます。今後も旧米本南小学校を地域密着の施設として活用していければ嬉しいです。



細野 さおり：とても良いWSでした。短い期間でしたが、地域の皆さんと一つになれたように思います。学生の皆さんの進め方もわかりやすく良かったです。より良い町になるよう、期待しています。また、このような機会があったら参加したいです。

吉澤：身近な小学校の再利用を考慮することで、地域の事もあらためて、考える事ができて楽しかった。



山口 恵子：自分たちの意見が少しでも反映されれば嬉しいです。地域の活性化につながることを願っています！毎回学生さん達が色々資料を作って下さり「すごい！」と思っていました。ありがとうございました！！



能登屋 稔：廃校になった母校の今後の活用に関われて良かったと思います。



大竹 恵実：まちづくりのワークショップに参加するという貴重な経験ができて良かったです。様々な世代の方とお話して皆さん地域を良くしたいという気持ちは同じだと実感しました。このWSで出た意見が反映され地域が発展すると嬉しいです。ありがとうございました。

<八千代市役所>



佐藤 靖則：旧阿蘇小の現地見学の際など、地域への思いを感じる貴重な時間でした。参加者、千葉大の皆様ありがとうございました。



系賀一将：コロナ禍でしたが、現地見学会等を踏まえ貴重なご意見をいただき、参加者及び千葉大学の皆様には感謝申し上げます。



鈴木 拓磨：住民の方々の積極的に取り組む様子を拝見し、自身も地域の未来を展望できました。千葉大の皆様も準備・進行お疲れ様でした。

<千葉大都市計画松浦研究室>



松浦 健治郎：自分の住んでいるまちの小学校が廃校になっても、まちにとって大切な存在であり続けます。本ワークショップでは廃校になった3つの小学校の利活用のアイデアを地域の人々と一緒に考えることが出来ました。少しでも実現に繋がることを期待しています。



澤田 春奈：今回のワークショップでは、阿蘇・米本地域の資源や課題、提案について話し合っ頂きました。多くの意見が出て、参加者の皆さんの地元に対する熱意を感じ、私も自分の地元に対する見方が変わるきっかけとなりました。またファシリテーターとしては至らない所も多く、参加者の皆さんにはご迷惑をおかけしてしまったかもしれませんが、出た意見を分かりやすくまとめ伝えることや意義のある

ワークショップの企画運営方法など多くのことを学ぶことができました。ありがとうございました。



白井克弥：今回ワークショップを通じて、阿蘇米本地域のことを知れたとともに、まちづくりには住民の皆さんの意見が本当に貴重であると痛感しました。意見を出し合いながら作り上げたこのアイデアが、実際に運営に携わる事業者の方々に伝わり、最大限活用されることを願います。最後にはなりますが、沢山の貴重な経験をありがとうございました。



高井隆司：阿蘇・米本地域の資源や課題、アイデアを話し合い、熱意ある参加者の皆さんとワークショップを開催できたことは貴重な体験になりました。今回出たアイデアが少しでも実現されることを願っています。ワークショップにたくさんのご協力いただき、ありがとうございました。



羽田知樹：地域住民や行政の間に入って行うWSは、初めてで大変なこともありましたが、終わってみるととても達成感がありました。特に、感じたのが、WSで出した意見をもとに作成した全体計画のパスを見せた時です。こういうのができたらいいね！と地域住民に喜んでもらえたことが印象的で、WSをやってよかったなと実感した瞬間でした。



林直希：今回は貴重な体験ありがとうございました。実践的な取り組みを通して、都市計画を考える機会はとても大切であり、難しいのだと実感しました。参加者の皆さんと悩みながら意見交換し

たことはとてもいい経験になりました。今回のワークショップでは多くのことを学ぶ機会になりました。短い間ですがありがとうございました。

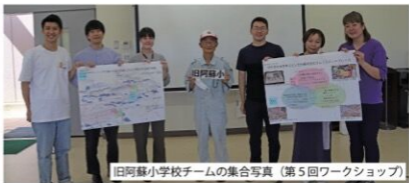


山口端奈：皆様お疲れ様でした。WSを通して今後の活用について考え想像したこと、それぞれの想いを伝え合えたこと。どれも有意義な時間でした。意見を汲み取る楽しさも議論を推進させる難しさも、沢山味わい、そして学ばせていただきました。皆様が議論した内容が今後反映されより愛着の湧く

地域になることを願っています。



波邊 麗子：今回、廃校活用についての住民参加のワークショップにファシリテーターとして参加した経験は、とても勉強になりました。住民の方々が議論した内容を参考に、実際に事業が始まるのが楽しみです。完成した際は、是非旧小学校を訪れたいと思います。



旧阿蘇小学校チームの集合写真（第5回ワークショップ）



旧米本小学校チームの集合写真（第5回ワークショップ）



旧米本南小学校チームの集合写真（第5回ワークショップ）

8. 終わりに

本提案書は、2022年7月から9月にかけて5回開催された市民ワークショップの結果を取りまとめたものです。千葉県八千代市の北部に位置する阿蘇・米本地区では児童数の減少に伴い、阿蘇小学校・米本小学校・米本南小学校の3つの小学校が2022年3月に廃校になり、小中一貫校である阿蘇米本学園に集約されました。近年、小学校の廃校は全国的に見られる現象であり、そのうちの一部では民間事業者による利活用が見られます。八千代市でも財政的に公共施設としての利活用は困難なことから、民間事業者による利活用が検討されています。一方で、旧小学校は地域住民にとって特別な存在であることから、民間事業者による活用の際にも、地域住民が関わる余地が求められています。そのような中で、本ワークショップでは、3つの旧小学校の利活用への地域住民の要望を取りまとめるために企画されました。

第1回ワークショップでは、学生達が調査した3つの旧小学校及び小学校区の基礎的情報の報告、千葉県内における民間事業者による廃校活用事例の紹介をした後、旧小学校区の資源・問題点・まちづくりのアイデアを検討するために魚眼マップを用いたガリバーマップづくりを実施しました。第2回ワークショップでは、3つの旧小学校の現地見学会を開催し、旧小学校の資源・問題点・まちづくりのアイデアを検討しました。第3～5回のワークショップでは、3つの旧小学校の利活用のためのアイデアの検討や修正が行われました。以上のワークショップの結果を踏まえて、3つの旧小学校の利活用のイメージとアイデアカードを取りまとめました。本提案を踏まえて、民間事業者による廃校活用が進むことを期待します。最後に市民ワークショップに参加し、活発な意見交換をして頂いた市民の皆様にご感謝申し上げます。

2022年11月18日 松浦 健治郎（千葉大学准教授）



参加者の集合写真（2023年9月5日に撮影）



3つの旧小学校の位置図



市民ワークショップのスケジュール

旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用のための市民提案書

2023年1月6日発行

企画・編集：松浦 健治郎（千葉大学准教授）

報告書取りまとめ：松浦 健治郎・澤田春奈・白井充弥・高井隆司・羽田知樹・林直希・山口蘭奈・波渡麗子

協力：八千代市役所

発行：千葉大学大学院工学研究院建築学コース 都市計画松浦研究室

〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33 / TEL: 043-290-3086

製本：株式会社ブックフロント

〒176-0012 東京都練馬区豊玉北6-13-3 上野ビル4F / info@seichoku.com

